

第3章 個人調査の集計結果

1 回答者の属性

(1) 性別・職種別年代構成

「40代」が31.8%と最も高い

回答のあった正社員は1,204人で、男女別の内訳は男性51.0%、女性47.0%となっている。

年代別でみると、「40代」が最も高く、次いで「30代」（24.7%）、「50代」（24.1%）となっている。

男女別でみると、男性で「40代」（33.7%）、女性で「40代」（29.2%）が最も高くなっている。

職種別でみると、いずれの職種も「40代」が最も高い。2番目に高い年代は、専門職、販売・営業・接客、製造・加工では「30代」、一般事務、その他では「50代」となっている。

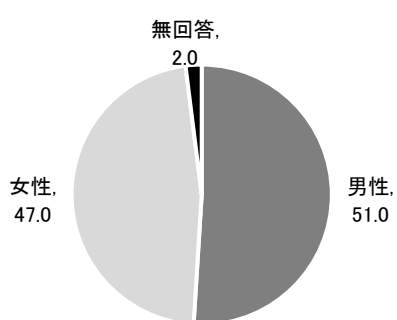


図1 性別回答状況 (単位: %)

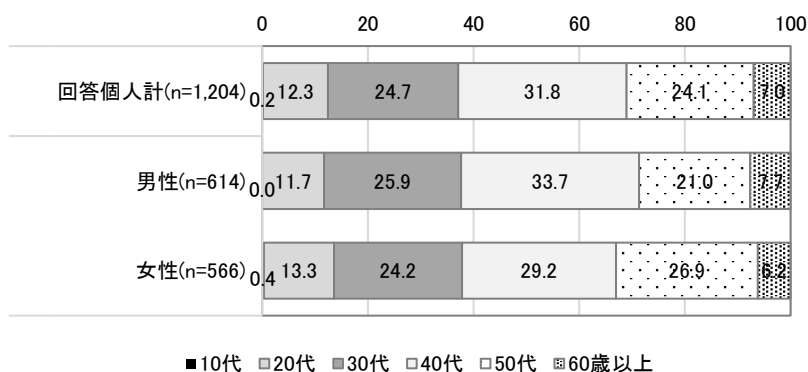


図2 年代別回答状況 (単位: %)

表1 性別・職種別年代構成

(単位: 人、%)

		回答数	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上
調査個人計		1,204	2	148	297	383	290	84
		100.0	0.2	12.3	24.7	31.8	24.1	7.0
平成29年調査		1,236	0.2	14.8	25.9	29.4	21.4	8.3
性別	男性	614	0.0	11.7	25.9	33.7	21.0	7.7
	女性	566	0.4	13.3	24.2	29.2	26.9	6.2
	無回答	24	0.0	4.2	4.2	45.8	37.5	8.3
職種	一般事務	382	0.3	11.3	22.3	32.5	25.7	8.1
	専門職	228	0.0	12.7	25.4	32.0	24.6	5.3
	販売・営業・接客	282	0.0	14.2	25.9	30.9	21.3	7.8
	製造・加工	150	0.7	14.7	30.0	31.3	20.0	3.3
	その他	152	0.0	7.9	23.0	31.6	28.3	9.2
	無回答	10	-	-	-	-	-	-
配偶者	有	740	0.0	3.4	21.4	36.9	30.3	8.1
	無	460	0.4	26.7	29.8	23.5	14.3	5.2
	無回答	4	-	-	-	-	-	-

職種「その他」の主なもの 介護職、建設専門職、配送職、管理職 など

(2) 配偶者の有無

配偶者が「有」は、61.7%

配偶者が「有」は61.7%となっている。

男女別で見ると、男性で65.1%、女性で57.7%となっている。

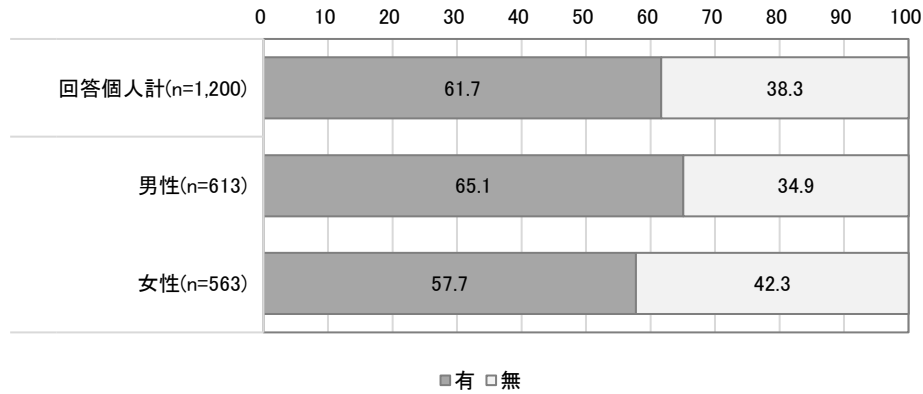


図3 配偶者の有無 (単位：%)

表2 性別・年代別・職種別配偶者の有無

(単位：人、%)

		回答数	有	無	無回答
調査個人計		1,200	740	460	4
		100.0	61.7	38.3	-
平成29年調査		1,232	62.7	37.3	-
性別	男性	613	65.1	34.9	1
	女性	563	57.7	42.3	3
	無回答	24	66.7	33.3	0
年代	10代、20代	150	16.7	83.3	0
	30代	295	53.6	46.4	2
	40代	381	71.7	28.3	2
	50代	290	77.2	22.8	0
	60歳以上	84	71.4	28.6	0
職種	一般事務	380	62.9	37.1	2
	専門職	227	64.8	35.2	1
	販売・営業・接客	281	58.0	42.0	1
	製造・加工	150	56.7	43.3	0
	その他	152	65.8	34.2	0
	無回答	10	-	-	0

(3) 配偶者の扶養

配偶者の扶養が「有」は 35.4%

配偶者の扶養が「有」は、35.4%となっている。

男女別で見ると、男性で 59.0%、女性で 5.9%となっている。

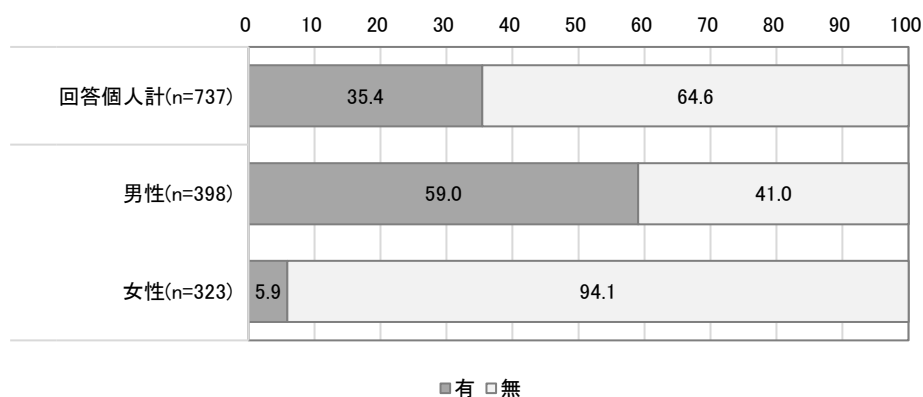


図4 配偶者の扶養 (単位：%)

表3 性別・年代別・職種別配偶者の扶養

(単位：人、%)

		回答数	有	無	無回答
調査個人計		737	261	476	3
		100.0	35.4	64.6	-
平成 29 年調査		768	37.2	62.8	-
性別	男性	398	59.0	41.0	1
	女性	323	5.9	94.1	2
	無回答	16	43.8	56.3	0
年代	10代、20代	25	24.0	76.0	0
	30代	157	39.5	60.5	1
	40代	272	40.1	59.9	1
	50代	224	28.1	71.9	0
	60歳以上	59	35.6	64.4	1
職種	一般事務	239	23.4	76.6	0
	専門職	146	25.3	74.7	1
	販売・営業・接客	162	48.1	51.9	1
	製造・加工	85	51.8	48.2	0
	その他	99	43.4	56.6	1
	無回答	6	-	-	0

(4) 配偶者の就業

配偶者の就業が「有」は84.3%

配偶者の就業が「有」は、84.3%となっている。

男女別で見ると、男性で76.2%、女性で95.1%となっている。

配偶者が就業している割合を年代別で見ると、10代、20代が88.0%で最も高くなっている。

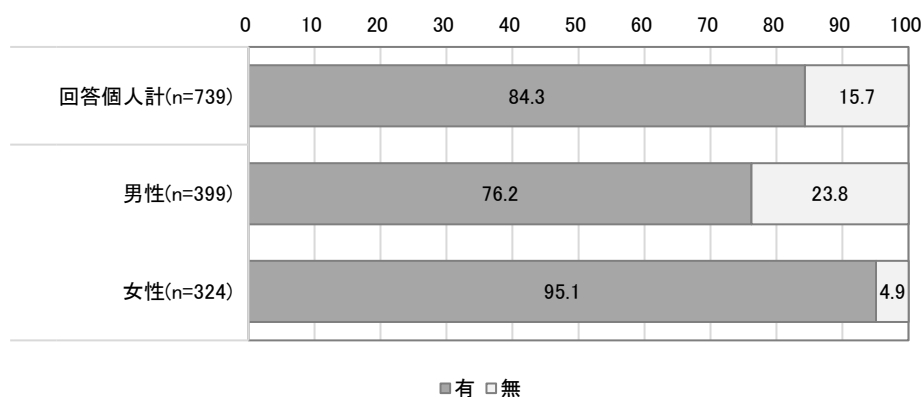


図5 配偶者の就業 (単位: %)

表4 性別・年代別・職種別配偶者の就業

(単位: 人、%)

		回答数	有	無	無回答
調査個人計		739	623	116	1
		100.0	84.3	15.7	-
平成29年調査		766	80.5	19.5	-
性別	男性	399	76.2	23.8	0
	女性	324	95.1	4.9	1
	無回答	16	68.8	31.3	0
年代	10代、20代	25	88.0	12.0	0
	30代	158	79.1	20.9	0
	40代	273	87.2	12.8	0
	50代	224	86.6	13.4	0
	60歳以上	59	74.6	25.4	1
職種	一般事務	239	85.4	14.6	0
	専門職	147	85.0	15.0	0
	販売・営業・接客	162	84.6	15.4	1
	製造・加工	85	85.9	14.1	0
	その他	100	79.0	21.0	0
	無回答	6	-	-	0
一番下の子どもの年齢	6歳未満	168	73.8	26.2	0
	6歳から11歳	119	91.6	8.4	0
	12歳から14歳	71	97.2	2.8	0
	15歳から17歳	54	87.0	13.0	0
	18歳から21歳	57	87.7	12.3	0
	22歳以上	112	86.6	13.4	1
	無回答	1	-	-	0

(5) 扶養家族

扶養家族が「有」は38.1%

扶養している家族が「有」は、男性で55.5%、女性で19.0%となっている。

扶養家族の人数は、「1人」が41.8%と最も高くなっている。次いで、「2人」(33.1%)、「3人」(19.9%)となっている。

表5 扶養家族の有無 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
有	452	38.1	41.4
無	733	61.9	58.6
合計	1,185	100.0	100.0
無回答	19	-	-

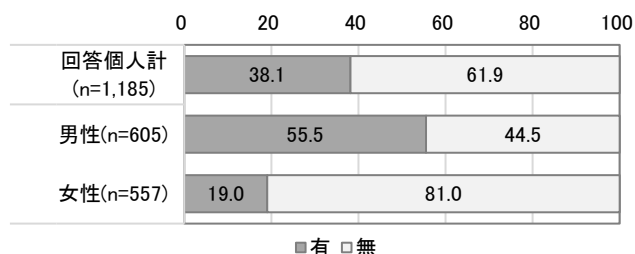


図6 扶養家族の有無 (単位：%)

表6 性別・年代別・職種別扶養家族の人数 (単位：人、%)

		回答数	1人	2人	3人	4人以上	無回答
調査個人計		447	187	148	89	23	5
		100.0	41.8	33.1	19.9	5.1	-
平成29年調査		491	45.4	30.5	17.3	6.7	-
性別	男性	331	35.6	35.3	23.0	6.0	5
	女性	106	60.4	26.4	11.3	1.9	0
	無回答	10	50.0	30.0	10.0	10.0	0
年代	10代、20代	13	53.8	23.1	15.4	7.7	1
	30代	107	35.5	31.8	25.2	7.5	2
	40代	189	31.2	40.7	22.2	5.8	1
	50代	111	56.8	27.0	14.4	1.8	0
	60歳以上	27	74.1	14.8	7.4	3.7	1
職種	一般事務	112	45.5	28.6	20.5	5.4	1
	専門職	71	39.4	31.0	25.4	4.2	0
	販売・営業・接客	123	39.0	39.0	18.7	3.3	1
	製造・加工	68	48.5	25.0	17.6	8.8	2
	その他	69	37.7	37.7	18.8	5.8	1
	無回答	4	-	-	-	-	0

(6) 給与の支払い形態

「固定給」が 96.8%

給与の支払い形態は、「固定給（月給・時間給等）」が 96.8%となっている。

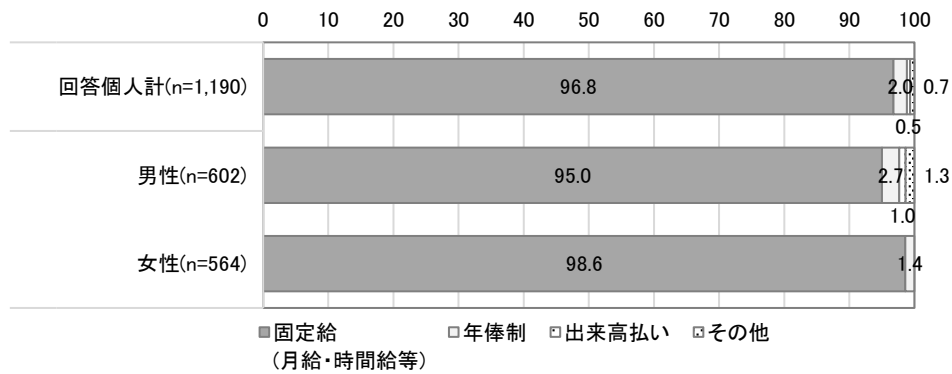


図7 給与の支払い形態 (単位：%)

表7 性別・年代別・職種別給与の支払い形態

(単位：人、%)

		回答数	固定給(月給・時間給等)	年俸制	出来高払い	その他	無回答
調査個人計		1,190	1,152	24	6	8	14
		100.0	96.8	2.0	0.5	0.7	-
平成 29 年調査		1,225	96.3	2.4	0.8	0.5	-
性別	男性	602	95.0	2.7	1.0	1.3	12
	女性	564	98.6	1.4	0.0	0.0	2
	無回答	24	100.0	0.0	0.0	0.0	0
年代	10代、20代	149	100.0	0.0	0.0	0.0	1
	30代	292	97.3	1.0	0.0	1.7	5
	40代	380	96.6	2.1	1.3	0.0	3
	50代	285	95.8	3.5	0.4	0.4	5
	60歳以上	84	94.0	3.6	0.0	2.4	0
職種	一般事務	379	97.9	1.8	0.3	0.0	3
	専門職	227	97.4	2.2	0.0	0.4	1
	販売・営業・接客	276	96.0	2.2	0.7	1.1	6
	製造・加工	147	96.6	1.4	0.0	2.0	3
	その他	152	94.7	2.6	2.0	0.7	0
	無回答	9	-	-	-	-	1

(7) 年収

「300万円未満」が31.6%、「300万円～400万円未満」が32.4%

年収は、「300万円～400万円未満」が32.4%と最も高く、次いで「300万円未満」が31.6%、「400万円～500万円未満」が17.5%となっている。

男女別にみると、男性で「300万円～400万円未満」(30.4%)、女性で「300万円未満」(48.4%)が最も高くなっている。

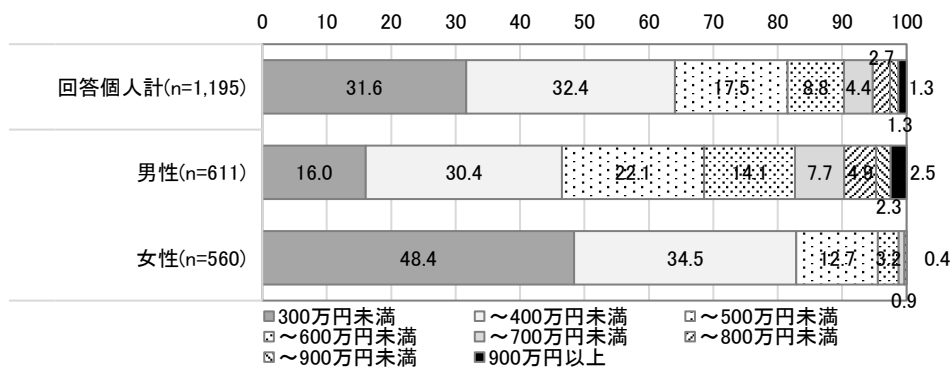


図8 年収 (単位: %)

表8 性別・年代別・職種別年収

(単位: 人、%)

		合計	300万円未満	~400万円未満	~500万円未満	~600万円未満	~700万円未満	~800万円未満	~900万円未満	900万円以上	無回答
調査個人計		1,195	378	387	209	105	53	32	16	15	9
		100.0	31.6	32.4	17.5	8.8	4.4	2.7	1.3	1.3	-
平成29年調査		1,223	39.8	33.5	15.3	6.8	2.9	1.0	0.4	0.3	-
性別	男性	611	16.0	30.4	22.1	14.1	7.7	4.9	2.3	2.5	3
	女性	560	48.4	34.5	12.7	3.2	0.9	0.4	0.0	0.0	6
	無回答	24	37.5	33.3	12.5	4.2	4.2	0.0	8.3	0.0	0
年代	10代、20代	150	57.3	34.7	5.3	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	30代	293	28.0	40.6	18.8	6.8	2.4	2.4	0.7	0.3	4
	40代	380	26.8	27.6	20.0	12.6	6.8	2.6	1.6	1.8	3
	50代	288	25.7	29.5	18.8	10.1	5.9	4.9	2.8	2.4	2
	60歳以上	84	40.5	31.0	19.0	4.8	3.6	1.2	0.0	0.0	0
職種	一般事務	377	37.4	27.9	16.2	9.0	4.5	2.9	1.1	1.1	5
	専門職	225	25.3	38.2	20.4	7.6	2.7	2.7	2.2	0.9	3
	販売・営業・接客	282	31.9	27.0	18.8	9.6	6.4	3.2	1.1	2.1	0
	製造・加工	149	27.5	42.3	16.8	4.0	4.7	1.3	2.0	1.3	1
	その他	152	27.6	36.8	15.1	13.8	2.6	2.6	0.7	0.7	0
	無回答	10	-	-	-	-	-	-	-	-	0
就業 配偶者の	有	738	25.3	31.3	19.1	11.1	5.1	4.2	1.9	1.9	2
	無	454	42.1	33.9	14.8	5.1	3.3	0.2	0.4	0.2	6
	無回答	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1

(8) 年収のうち残業手当

残業手当は「10万円未満」が66.7%

年収のうち残業手当の額は、「10万円未満」が66.7%と最も高くなっている。次いで、「10～30万円未満」(17.5%)、「30～50万円未満」(7.7%)となっている。

男女別で見ると、男女とも「10万円未満」が最も高くなっている。

年代別で見ると、10代、20代で、「10～30万円未満」が26.8%と、他の年代に比べて高くなっている。

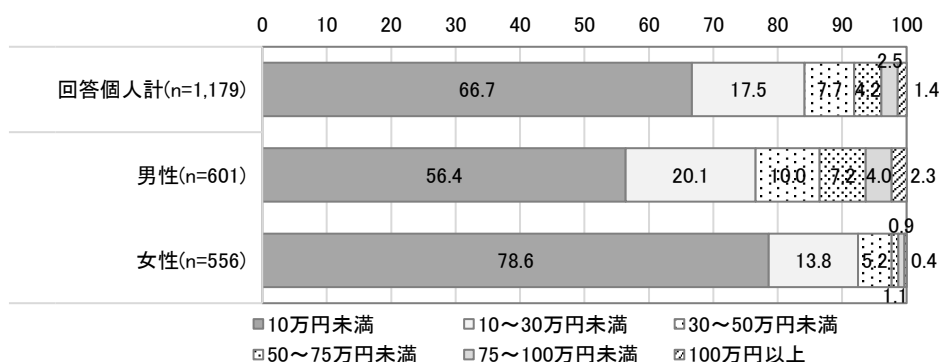


図9 年収のうち残業手当 (単位: %)

表9 性別・年代別・職種別年収のうち残業手当の額

(単位: 人、%)

		合計	10万円未満	10～30万円未満	30～50万円未満	50～75万円未満	75～100万円未満	100万円以上	無回答
調査個人計		1,179	786	206	91	50	30	16	25
		100.0	66.7	17.5	7.7	4.2	2.5	1.4	-
平成29年調査		1,193	68.5	17.6	7.4	3.8	1.8	0.9	-
性別	男性	601	56.4	20.1	10.0	7.2	4.0	2.3	13
	女性	556	78.6	13.8	5.2	1.1	0.9	0.4	10
	無回答	22	45.5	36.4	9.1	4.5	4.5	0.0	2
年代	10代、20代	149	55.0	26.8	12.1	3.4	2.0	0.7	1
	30代	297	65.0	17.5	7.4	4.4	3.4	2.4	0
	40代	376	65.4	17.8	6.9	6.1	2.4	1.3	7
	50代	281	72.2	14.6	6.8	2.5	2.8	1.1	9
	60歳以上	76	81.6	7.9	7.9	2.6	0.0	0.0	8
職種	一般事務	371	77.1	12.9	6.5	1.3	1.3	0.8	11
	専門職	224	69.2	17.9	4.9	5.4	1.3	1.3	4
	販売・営業・接客	276	60.9	19.6	9.4	6.9	2.5	0.7	6
	製造・加工	149	56.4	22.8	8.1	6.7	2.7	3.4	1
	その他	149	58.4	18.8	11.4	2.0	7.4	2.0	3
	無回答	10	-	-	-	-	-	-	0
年収	300万円未満	369	81.6	14.4	2.4	1.1	0.5	0.0	9
	～400万円未満	382	63.4	21.5	10.2	3.4	1.3	0.3	5
	～500万円未満	205	57.1	18.5	10.7	7.3	4.4	2.0	4
	～600万円未満	102	52.9	18.6	10.8	3.9	6.9	6.9	3
	～700万円未満	53	56.6	15.1	9.4	15.1	1.9	1.9	0
	～800万円未満	31	58.1	6.5	12.9	12.9	6.5	3.2	1
	～900万円未満	16	50.0	18.8	0.0	12.5	18.8	0.0	0
	900万円以上	14	71.4	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	1
	無回答	7	-	-	-	-	-	-	2

(9) 勤続年数

「10年以上20年未満」が30.1%

勤続年数は、「10年以上20年未満」が30.1%と最も高くなっている。次いで、「5年以上10年未満」(22.1%)、「20年以上」(20.2%)、「3年未満」(14.3%)となっている。

男女別にみると、男女共に「10年以上20年未満」が最も高く、次いで、男性は「20年以上」が25.4%、女性は「5年以上10年未満」が25.1%となっている。

年代別でみると、30代、40代では「10年以上20年未満」が最も高くなっている。一方、50代、60歳以上では「20年以上」が最も高くなっている。

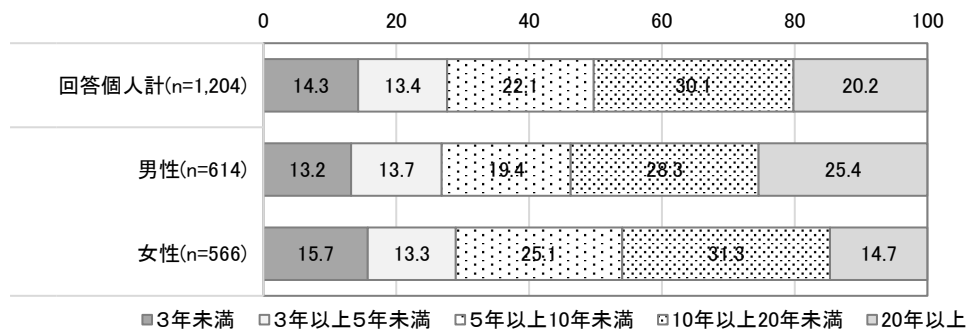


図10 勤続年数 (単位: %)

表10 性別・年代別・職種別勤続年数

(単位: 人、%)

		回答数	3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
調査個人計		1,204	172	161	266	362	243
		100.0	14.3	13.4	22.1	30.1	20.2
平成29年調査		1,236	16.7	12.9	24.1	29.5	16.8
性別	男性	614	13.2	13.7	19.4	28.3	25.4
	女性	566	15.7	13.3	25.1	31.3	14.7
	無回答	24	8.3	8.3	20.8	45.8	16.7
年代	10代、20代	150	39.3	25.3	33.3	2.0	0.0
	30代	297	12.5	17.8	30.6	38.4	0.7
	40代	383	9.4	11.5	17.5	34.5	27.2
	50代	290	8.3	6.6	14.8	34.1	36.2
	60歳以上	84	19.0	8.3	17.9	16.7	38.1
職種	一般事務	382	13.6	12.8	23.0	27.5	23.0
	専門職	228	17.1	16.7	21.5	32.5	12.3
	販売・営業・接客	282	14.9	13.1	20.9	29.4	21.6
	製造・加工	150	10.0	11.3	23.3	30.0	25.3
	その他	152	15.8	12.5	19.7	34.2	17.8
	無回答	10	-	-	-	-	-

(10) 労働組合加入の有無

加入「している」は23.6%

労働組合に加入「している」は、23.6%となっている。

年代別で見ると、年代が上がるにつれ、加入「していない」が高くなっている。

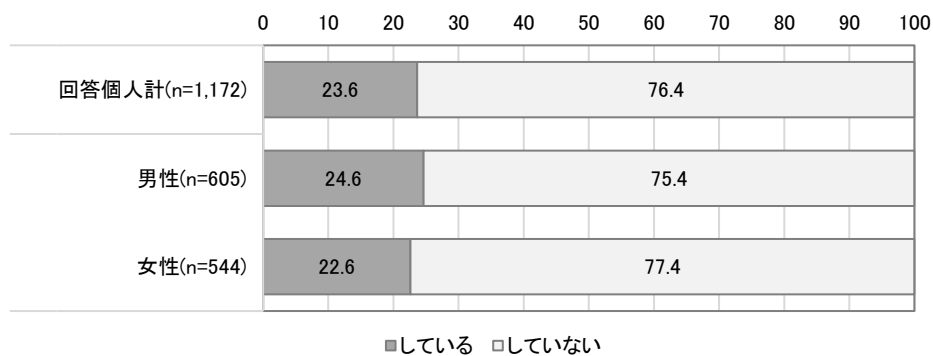


図 11 労働組合への加入 (単位：%)

表 11 性別・年代別・職種別労働組合加入状況

(単位：人、%)

		回答数	している	していない	無回答
調査個人計		1,172	277	895	32
		100.0	23.6	76.4	-
平成 29 年調査		1,200	16.8	83.3	-
性別	男性	605	24.6	75.4	9
	女性	544	22.6	77.4	22
	無回答	23	21.7	78.3	1
年代	10代、20代	141	36.9	63.1	9
	30代	287	27.5	72.5	10
	40代	374	25.7	74.3	9
	50代	286	15.4	84.6	4
	60歳以上	84	7.1	92.9	0
職種	一般事務	375	22.7	77.3	7
	専門職	219	21.0	79.0	9
	販売・営業・接客	276	21.4	78.6	6
	製造・加工	147	26.5	73.5	3
	その他	146	32.2	67.8	6
	無回答	9	-	-	1

2 働き方について

(1) 現在の働き方（勤務形態）

「フルタイム」が97.1%

現在の働き方は、「フルタイム」が97.1%となっている。

勤務形態は、「フルタイム」、「短時間勤務」いずれの区分においても、「入社・退社時刻が一定」が最も高くなっている。

表 12 現在の働き方

(単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
フルタイム	1,148	97.1	95.8
短時間勤務	34	2.9	4.2
合計	1,182	100.0	100.0
無回答	22	-	-

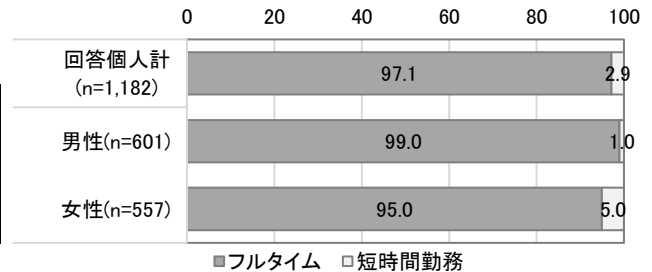


図 12 現在の働き方 (単位：%)

表 13 性別・年代別・職種別・働き方別勤務形態

(単位：人、%)

	対象	フルタイム									短時間勤務									
		対象	入社・退社時刻が一定	フレックスタイム	在宅勤務	出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用	出社・退社時刻が一定とフレックスタイムと在宅勤務併用	勤務併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	出社・退社時刻が一定とフレックスタイムと在宅勤務併用	勤務併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	その他	無回答		
調査個人計	1,134	876	41	0	110	12	33	14	48	14	27	19	4	0	3	0	1	0	0	7
	100.0	77.2	3.6	0.0	9.7	1.1	2.9	1.2	4.2	-	100.0	70.4	14.8	0.0	11.1	0.0	3.7	0.0	0.0	-
性別	男性	589	73.2	4.1	0.0	12.2	0.8	3.4	2.2	4.1	6	4	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	2
	女性	522	82.0	3.3	0.0	6.3	1.3	2.5	0.2	4.4	7	23	69.6	17.4	0.0	8.7	0.0	4.3	0.0	5
	無回答	23	73.9	0.0	0.0	21.7	0.0	0.0	0.0	4.3	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代	10代、20代	145	84.1	2.8	0.0	6.2	0.7	2.8	1.4	2.1	0	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0
	30代	280	73.6	4.3	0.0	11.8	0.7	4.3	0.7	4.6	3	11	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	40代	365	75.1	3.6	0.0	10.4	1.9	3.0	1.6	4.4	3	7	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	3
	50代	269	78.8	3.7	0.0	8.9	0.7	2.2	0.7	4.8	7	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	2
	60歳以上	75	82.7	2.7	0.0	8.0	0.0	0.0	2.7	4.0	1	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
職種	一般事務	360	85.6	1.9	0.0	4.4	1.7	4.2	1.9	0.3	1	14	71.4	14.3	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	3
	専門職	216	75.9	5.1	0.0	7.9	0.9	3.2	0.0	6.9	3	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	販売・営業・接客	262	65.3	6.5	0.0	17.9	0.4	2.3	1.5	6.1	4	6	50.0	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	3
	製造・加工	145	89.7	2.1	0.0	6.2	0.0	0.7	0.7	0.7	0	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	その他	142	66.2	2.1	0.0	14.8	2.1	2.8	1.4	10.6	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	9	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1	-	-	-	-	-	-	-	0

(2) 希望する働き方（勤務形態）

「フルタイム」が 95.6%

希望する働き方は、「フルタイム」が 95.6%となっている。

希望する働き方が「フルタイム」では、「出社・退社時刻が一定」が 52.2%と最も高く、次いで、「出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用」が 21.5%、「出社・退社時刻が一定とフレックスタイムと在宅勤務併用」が 11.9%となっている。

希望する働き方が「短時間勤務」では、「出社・退社時刻が一定」が 50.0%と最も高く、次いで、「出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用」が 20.0%、「フレックスタイム」が 15.0%となっている。

子どもがいると回答した者のうち、一番下の子どもの年齢が「12歳から14歳」で、フルタイムの「出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用」が 36.0%と、他の区分と比べて高くなっている。

表 14 希望する働き方 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
フルタイム	1,117	95.6	92.3
短時間勤務	52	4.4	7.7
合計	1,169	100.0	100.0
無回答	35	-	-

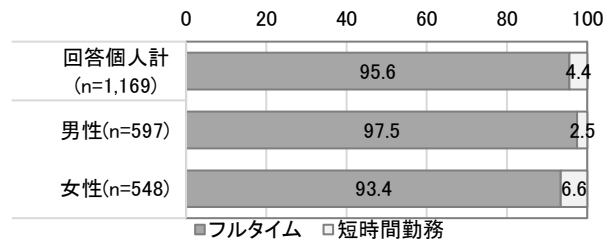


図 13 希望する働き方（勤務形態） (単位：%)

表 15 性別・年代別・職種別・希望する働き方別希望勤務形態 (単位：人、%)

	フルタイム										短時間勤務									
	対象	出社・退社時刻が一定	フレックスタイム	在宅勤務	出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	出社・退社時刻が一定とフレックスタイムと在宅勤務併用	その他	無回答	対象	出社・退社時刻が一定	フレックスタイム	在宅勤務	出社・退社時刻が一定とフレックスタイム併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	出社・退社時刻が一定と在宅勤務併用	その他	無回答		
調査個人計	1,100	574	51	4	237	40	48	131	15	17	40	20	6	0	8	3	1	2	0	12
	100.0	52.2	4.6	0.4	21.5	3.6	4.4	11.9	1.4	-	100.0	50.0	15.0	0.0	20.0	7.5	2.5	5.0	0.0	-
性別	男性	576	52.3	5.6	0.3	21.5	3.5	3.0	12.7	1.2	6	33.3	25.0	0.0	16.7	8.3	8.3	8.3	0.0	3
	女性	502	52.0	3.4	0.4	21.5	4.0	6.0	11.2	1.6	10	55.6	11.1	0.0	22.2	7.4	0.0	3.7	0.0	9
	無回答	22	54.5	9.1	0.0	22.7	0.0	4.5	9.1	0.0	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
年代	10代、20代	143	52.4	4.2	0.7	17.5	4.2	4.9	14.0	2.1	5	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0
	30代	277	49.5	5.8	0.0	22.0	2.2	5.1	14.4	1.1	2	54.5	0.0	0.0	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	2
	40代	356	48.6	4.2	0.6	21.3	4.8	4.8	15.2	0.6	4	42.9	28.6	0.0	21.4	0.0	0.0	7.1	0.0	3
	50代	255	55.7	3.9	0.0	25.5	3.9	3.5	5.5	2.0	9	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	5
	60歳以上	69	68.1	5.8	1.4	14.5	1.4	1.4	4.3	2.9	2	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	2
職種	一般事務	346	47.7	1.4	0.6	18.8	5.2	9.2	16.8	0.3	0	45.5	13.6	0.0	22.7	9.1	0.0	9.1	0.0	5
	専門職	209	53.1	6.7	0.5	24.4	4.3	3.3	6.2	1.4	7	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
	販売・営業・接客	255	46.7	7.5	0.4	26.7	2.4	2.7	10.6	3.1	5	50.0	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	3
	製造・加工	141	63.8	2.8	0.0	22.7	1.4	0.7	8.5	0.0	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	その他	139	57.6	6.5	0.0	15.1	3.6	0.7	14.4	2.2	5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1
	無回答	10	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一番下の子どもの年齢	6歳未満	154	46.8	4.5	0.0	22.7	3.2	7.8	13.6	1.3	1	66.7	13.3	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	4
	6歳から11歳	122	49.2	1.6	0.0	24.6	5.7	4.1	13.1	1.6	1	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	12歳から14歳	75	48.0	1.3	0.0	36.0	5.3	1.3	8.0	0.0	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	15歳から17歳	57	50.9	3.5	1.8	22.8	5.3	8.8	3.5	3.5	0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
	18歳から21歳	61	57.4	3.3	0.0	16.4	4.9	3.3	13.1	1.6	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	22歳以上	131	62.6	4.6	0.8	19.8	2.3	2.3	5.3	2.3	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 休暇について

(1) 平成 31 年（令和元年）又は平成 31 年度（令和元年度）の、有給休暇の状況

年次有給休暇平均取得率は 43.2%

年次有給休暇の平均付与日数は 19.0 日（平成 29 年調査 18.3 日）、平均取得（消化）日数は 8.2 日（同 8.1 日）、平均取得率は 43.2%（同 44.3%）となっている。

平均取得率は、男女別で見ると、男性が 38.7%、女性が 48.9%で、女性がやや高くなっている。職種別で見ると、販売・営業・接客では 37.9%と、他の職種に比べてやや低くなっている。

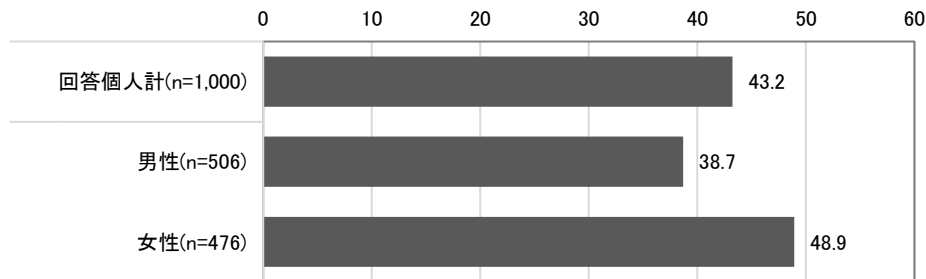


図 14 有給休暇の平均取得率（単位：%）

表 16 性別・年代別・職種別有給休暇の状況

（単位：人、日、%）

		回答数	(1)付与日数(前年からの繰り越しは除く)	(2)取得(消化)した日数	平均取得率	(3)その他の有給休暇の取得日数(夏休み、忌引き等)
調査個人計		1,000	19.0	8.2	43.2	2.1
平成 29 年調査		830	18.3	8.1	44.3	2.0
性別	男性	506	19.8	7.6	38.7	2.1
	女性	476	18.2	8.9	48.9	2.2
	無回答	18	22.6	7.8	34.4	1.1
年代	10 代、20 代	122	15.6	7.4	47.8	1.1
	30 代	257	18.5	8.7	46.9	2.5
	40 代	323	19.8	8.1	41.2	2.2
	50 代	237	20.1	8.6	42.7	2.0
	60 歳以上	61	20.3	7.0	34.7	2.0
職種	一般事務	341	19.0	8.8	46.3	2.7
	専門職	193	18.6	7.9	42.8	2.1
	販売・営業・接客	217	19.8	7.5	37.9	1.8
	製造・加工	122	18.7	8.5	45.3	1.0
	その他	117	18.9	8.2	43.1	2.0
	無回答	10	-	-	-	1.9

(2) 有給休暇を取得するときの「ためらい」について

「ためらい」を感じるが 59.4%

有給休暇を取得するとき「ためらい」を「感じる」が 23.2%、「やや感じる」が 36.2%となっており、約6割が何らかの「ためらい」を感じている。

「ためらい」を感じる理由は、「同僚に迷惑がかかると感じるから」が 49.7%と最も高くなっている。次いで、「あとで多忙になるから」(34.6%)、「他の人もあまり休まないからなんとなく」(22.5%)となっている。

表 17 有給休暇を取得するときの「ためらい」

(単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
感じる	270	23.2	26.9
やや感じる	421	36.2	38.7
あまり感じない	329	28.3	25.6
全く感じない	142	12.2	8.9
合計	1,162	100.0	100.0
無回答	42	-	-

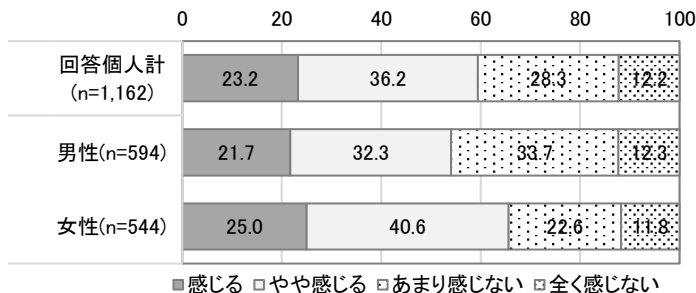


図 15 有給を消化するときの「ためらい」 (単位：%)

表 18 性別・年代別・職種別「ためらい」を感じる理由 (複数回答)

(単位：人、%)

		対象	同僚に迷惑がかかると感じるから	あとで多忙になるから	他の人もあまり休まないからなんとなく	上司からの評価が下がる気がするから	その他	無回答
調査個人計		684	340	237	154	51	48	7
平成 29 年調査		-	49.7	34.6	22.5	7.5	7.0	-
性別		784	56.3	26.9	19.1	7.9	7.3	-
性別	男性	316	44.6	37.7	24.1	8.9	6.0	5
	女性	355	54.1	31.8	21.7	6.5	7.9	2
	無回答	13	53.8	38.5	0.0	7.7	7.7	0
年代	10代、20代	79	53.2	25.3	29.1	7.6	3.8	1
	30代	178	47.8	32.6	27.0	10.7	8.4	3
	40代	226	46.9	43.4	17.3	8.4	8.0	0
	50代	162	51.9	32.1	21.0	3.1	6.2	2
	60歳以上	39	59.0	23.1	25.6	5.1	5.1	1
職種	一般事務	220	48.6	42.7	20.9	5.9	4.5	2
	専門職	146	54.8	25.3	24.7	11.6	7.5	2
	販売・営業・接客	141	44.7	31.2	26.2	6.4	7.8	1
	製造・加工	89	50.6	34.8	14.6	9.0	9.0	0
	その他	82	50.0	34.1	25.6	4.9	9.8	2
	無回答	6	-	-	-	-	-	-
残業時間	残業していない	97	58.8	26.8	6.2	20.6	7.2	1
	10時間未満	274	51.8	29.6	8.0	27.0	5.8	5
	10~45時間未満	239	49.4	36.8	5.9	18.8	7.9	0
	45~60時間未満	41	29.3	56.1	12.2	22.0	14.6	0
	60~80時間未満	16	31.3	62.5	6.3	18.8	0.0	0
	80~100時間未満	4	75.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0
	100時間以上	9	11.1	44.4	33.3	33.3	0.0	1
	無回答	4	-	-	-	-	-	-

(3) 年次有給休暇以外に必要な有給休暇制度について

「慶弔休暇」が 60.1%

年次有給休暇以外に必要な有給休暇制度は、「慶弔休暇」が 60.1%と最も高くなっている。次いで、「病気休暇」(54.5%)、「リフレッシュ休暇」(53.8%)、「介護休暇」(49.2%)となっている。

男女別で見ると、「介護休暇」で女性(55.2%)が男性(43.6%)を 11.6 ポイント上回っている。

年代別で見ると、10代、20代では「リフレッシュ休暇」が 61.8%と最も高く、他の年代は、「慶弔休暇」が最も高くなっている。

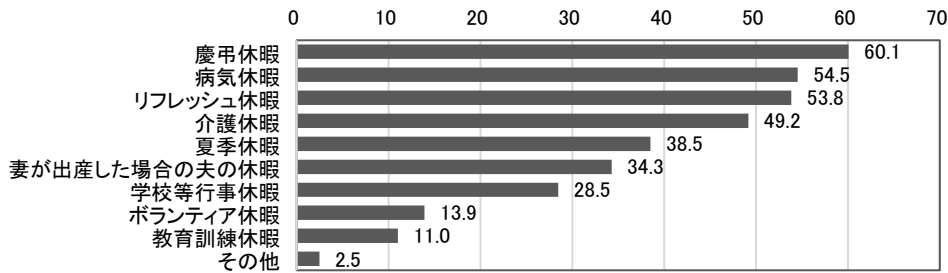


図 16 年次有給休暇以外に必要な有給休暇制度 (複数回答) (単位: %)

表 19 年次有給休暇以外に必要な有給休暇制度 (複数回答)

(単位: 人、%)

		対象	慶弔休暇	病気休暇	リフレッシュ休暇	介護休暇	夏季休暇	妻が出産した場合の夫の休暇	学校等行事休暇	ボランティア休暇	教育訓練休暇	その他	無回答
調査個人計		1,135	682	619	611	558	437	389	323	158	125	28	69
		-	60.1	54.5	53.8	49.2	38.5	34.3	28.5	13.9	11.0	2.5	-
性別	男性	567	54.9	50.1	53.3	43.6	34.6	37.4	27.3	17.5	13.1	1.9	47
	女性	545	65.5	58.3	54.7	55.2	42.9	31.6	30.5	10.3	9.0	2.9	21
	無回答	23	60.9	73.9	43.5	8.7	47.8	8.7	30.4	13.0	21.7	4.3	1
年代	10代、20代	144	59.7	55.6	61.8	39.6	55.6	50.7	25.0	11.1	9.7	2.8	6
	30代	279	60.9	57.7	55.9	42.3	41.2	52.0	39.4	11.5	12.2	3.2	18
	40代	365	58.4	53.4	51.5	51.2	36.2	28.2	33.7	13.7	12.1	3.0	18
	50代	270	61.5	53.7	53.7	58.9	31.9	21.1	17.4	18.5	10.7	1.1	20
	60歳以上	77	61.0	49.4	42.9	48.1	31.2	14.3	9.1	13.0	5.2	1.3	7
職種	一般事務	366	65.3	55.2	51.1	53.0	41.8	36.3	31.7	15.8	10.1	2.7	16
	専門職	219	63.0	53.0	56.6	53.4	41.6	30.1	25.6	12.8	11.4	3.2	9
	販売・営業・接客	259	54.1	53.7	56.0	44.0	34.7	32.4	29.7	13.9	13.1	1.9	23
	製造・加工	141	58.9	53.2	56.7	43.3	27.0	36.2	26.2	10.6	7.1	1.4	9
	その他	140	54.3	57.1	50.0	47.9	42.9	37.9	26.4	15.0	13.6	2.9	12
	無回答	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
残業時間	残業していない	176	59.1	50.0	51.1	51.7	35.8	27.8	31.8	10.8	10.2	0.6	14
	10時間未満	429	61.5	54.8	55.9	47.3	38.5	33.6	28.7	12.4	8.4	3.7	17
	10~45時間未満	423	58.6	56.3	53.7	49.4	38.5	37.6	27.7	15.4	11.6	1.9	13
	45~60時間未満	66	62.1	50.0	47.0	50.0	39.4	33.3	24.2	24.2	22.7	3.0	1
	60~80時間未満	21	57.1	61.9	52.4	52.4	42.9	28.6	14.3	4.8	14.3	4.8	1
	80~100時間未満	5	40.0	80.0	60.0	60.0	60.0	40.0	60.0	40.0	40.0	0.0	0
	100時間以上	9	66.7	44.4	55.6	55.6	55.6	44.4	22.2	11.1	11.1	0.0	1
	無回答	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4. 日常生活の満足度について

(1) 給与・収入

「満足」、「やや満足」の合計は 37.6%

給与・収入に関する満足度は、「満足」(13.4%)、「やや満足」(24.2%)の合計が 37.6%で、「不満」(12.7%)、「やや不満」(23.9%)の合計は 36.6%となっている。

年代別で見ると、10代、20代では「不満」、「やや不満」の合計(41.9%)が、「満足」、「やや満足」の合計(25.7%)よりも高くなっている。

職種別で見ると、専門職で、不満(「不満」、「やや不満」の合計)が 41.8%と満足(「満足」、「やや満足」の合計)を上回っている。一方、一般事務では満足(「満足」、「やや満足」の合計)が 42.2%と不満(「不満」、「やや不満」の合計)を上回っている。

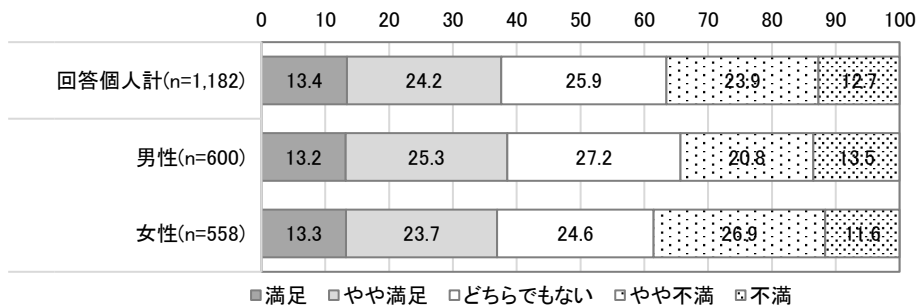


図 17 日常生活の満足度「給与・収入」 (単位：%)

表 20 性別・年代別・職種別・残業時間別給与・収入の満足度

(単位：人、%)

		回答数	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,182	158	286	306	282	150	22
		100.0	13.4	24.2	25.9	23.9	12.7	-
平成 29 年調査		1,229	10.8	22.8	22.4	29.0	15.1	-
性別	男性	600	13.2	25.3	27.2	20.8	13.5	14
	女性	558	13.3	23.7	24.6	26.9	11.6	8
	無回答	24	20.8	8.3	25.0	29.2	16.7	0
年代	10代、20代	148	6.8	18.9	32.4	28.4	13.5	2
	30代	295	13.2	25.4	26.1	23.1	12.2	2
	40代	379	15.0	25.3	24.3	21.6	13.7	4
	50代	280	13.9	23.9	24.6	24.6	12.9	10
	60歳以上	80	16.3	25.0	25.0	26.3	7.5	4
職種	一般事務	379	15.6	26.6	25.3	23.5	9.0	3
	専門職	225	12.9	23.6	21.8	28.9	12.9	3
	販売・営業・接客	275	10.5	28.0	23.6	23.6	14.2	7
	製造・加工	145	13.8	20.7	31.0	20.7	13.8	5
	その他	148	14.2	16.2	29.1	21.6	18.9	4
	無回答	10	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	190	15.8	25.8	26.3	21.1	11.1	0
	10時間未満	446	12.1	24.0	26.5	24.9	12.6	0
	10~45時間未満	435	13.3	25.1	26.0	24.6	11.0	1
	45~60時間未満	67	14.9	17.9	20.9	23.9	22.4	0
	60~80時間未満	22	9.1	18.2	31.8	22.7	18.2	0
	80~100時間未満	5	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0
	100時間以上	10	20.0	20.0	20.0	10.0	30.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

(2) 労働時間

「満足」、「やや満足」の合計が46.0%

労働時間に関する満足度は、「満足」(19.4%)、「やや満足」(26.6%)の合計が46.0%で、「不満」(6.8%)、「やや不満」(14.5%)の合計は21.3%となっている。

職種別でみると、一般事務では、「満足」、「やや満足」の合計が56.2%と、他の職種よりも高くなっている。一方、販売・営業・接客、その他では、「不満」、「やや不満」の合計が約3割と他の職種に比べてやや高くなっている。

残業時間別でみると、「残業していない」で、「満足」、「やや満足」の合計が57.9%となっている。一方、残業時間が「45時間以上」で、不満(「不満」、「やや不満」)と感じる割合が高くなっている。

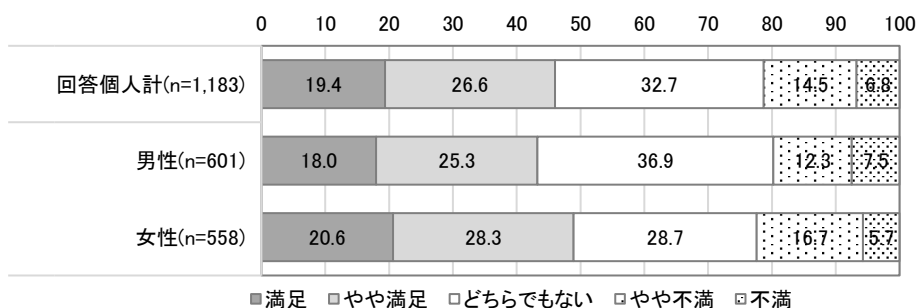


図18 日常生活の満足度「労働時間」 (単位：%)

表21 性別・年代別・職種別・残業時間別労働時間の満足度 (単位：人、%)

		回答数	満足	やや満足	ない どちらでも	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,183	229	315	387	172	80	21
		100.0	19.4	26.6	32.7	14.5	6.8	-
平成29年調査		1,228	17.3	23.7	34.3	18.7	5.9	-
性別	男性	601	18.0	25.3	36.9	12.3	7.5	13
	女性	558	20.6	28.3	28.7	16.7	5.7	8
	無回答	24	25.0	20.8	20.8	20.8	12.5	0
年代	10代、20代	148	14.9	27.0	37.8	15.5	4.7	2
	30代	295	21.4	27.1	32.9	12.2	6.4	2
	40代	379	19.0	26.1	31.7	15.8	7.4	4
	50代	281	18.1	27.0	32.7	14.6	7.5	9
	60歳以上	80	26.3	25.0	27.5	15.0	6.3	4
職種	一般事務	379	26.6	29.6	25.9	11.6	6.3	3
	専門職	225	14.7	24.9	38.2	17.3	4.9	3
	販売・営業・接客	275	15.6	28.7	30.2	17.5	8.0	7
	製造・加工	146	18.5	28.1	37.7	9.6	6.2	4
	その他	148	15.5	16.9	41.9	16.9	8.8	4
	無回答	10	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	190	28.4	29.5	28.4	9.5	4.2	0
	10時間未満	446	24.0	30.0	30.3	10.8	4.9	0
	10～45時間未満	436	13.5	25.2	39.2	17.0	5.0	0
	45～60時間未満	67	7.5	19.4	22.4	32.8	17.9	0
	60～80時間未満	22	4.5	4.5	22.7	22.7	45.5	0
	80～100時間未満	5	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0
	100時間以上	10	10.0	0.0	30.0	10.0	50.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

(3) 仕事の「やりがい」

「満足」、「やや満足」の合計が 57.7%

仕事の「やりがい」は、「満足」(18.7%)、「やや満足」(39.0%)の合計が 57.7%で、「不満」(4.0%)、「やや不満」(8.1%)の合計は 12.1%となっている。

年代別でみると、年代別の大きな差異はみられない。

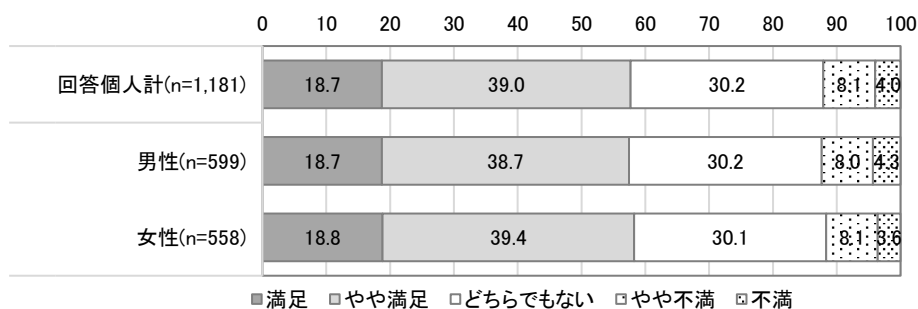


図 19 日常生活の満足度「仕事の「やりがい」」 (単位：%)

表 22 性別・年代別・職種別・残業時間別仕事の「やりがい」

(単位：人、%)

		回答数	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,181	221	460	357	96	47	23
		100.0	18.7	39.0	30.2	8.1	4.0	-
性別	男性	599	18.7	38.7	30.2	8.0	4.3	15
	女性	558	18.8	39.4	30.1	8.1	3.6	8
	無回答	24	16.7	33.3	33.3	12.5	4.2	0
年代	10代、20代	148	12.2	36.5	39.2	7.4	4.7	2
	30代	295	21.4	35.9	30.8	8.5	3.4	2
	40代	379	18.7	41.4	28.0	7.9	4.0	4
	50代	280	18.6	40.4	28.6	8.9	3.6	10
	60歳以上	79	21.5	38.0	27.8	6.3	6.3	5
職種	一般事務	379	18.2	35.9	32.5	9.8	3.7	3
	専門職	225	23.6	36.4	28.0	8.4	3.6	3
	販売・営業・接客	274	17.2	42.7	28.8	8.0	3.3	8
	製造・加工	145	14.5	40.0	33.8	6.2	5.5	5
	その他	148	19.6	42.6	26.4	6.1	5.4	4
	無回答	10	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	189	22.2	33.3	33.3	7.9	3.2	1
	10時間未満	445	18.4	36.9	32.4	7.9	4.5	1
	10~45時間未満	436	16.7	45.0	26.6	8.3	3.4	0
	45~60時間未満	67	22.4	32.8	25.4	13.4	6.0	0
	60~80時間未満	22	13.6	31.8	45.5	0.0	9.1	0
	80~100時間未満	5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0
	100時間以上	10	20.0	10.0	60.0	10.0	0.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

(4) 家族とかかわる時間

「満足」、「やや満足」の合計が 48.9%

家族とかかわる時間に関する満足度は、「満足」(17.5%)、「やや満足」(31.4%)の合計が 48.9%で、「不満」(4.3%)、「やや不満」(15.3%)の合計は 19.6%となっている。

職種別でみると、「専門職」で、他の職種に比べて満足度がやや低くなっている。

残業時間別でみると、月平均残業時間が 60 時間以上で、不満(「不満」、「やや不満」)と感じる割合が高くなっている。

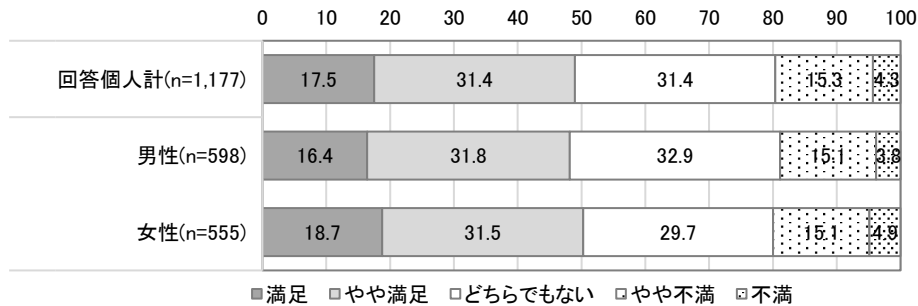


図 20 日常生活の満足度「家族とかかわる時間」 (単位: %)

表 23 性別・年代別・職種別・残業時間別家族とかかわる時間の満足度

(単位: 人、%)

		回答数	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,177	206	370	370	180	51	27
		100.0	17.5	31.4	31.4	15.3	4.3	-
平成 29 年調査		1,220	16.6	24.7	36.1	17.6	5.0	-
性別	男性	598	16.4	31.8	32.9	15.1	3.8	16
	女性	555	18.7	31.5	29.7	15.1	4.9	11
	無回答	24	16.7	20.8	33.3	25.0	4.2	0
年代	10 代、20 代	148	20.9	27.0	37.8	12.2	2.0	2
	30 代	295	20.7	28.1	30.2	16.3	4.7	2
	40 代	376	14.9	34.8	26.3	18.6	5.3	7
	50 代	280	14.6	34.3	32.9	13.2	5.0	10
	60 歳以上	78	21.8	25.6	43.6	9.0	0.0	6
職種	一般事務	378	21.2	34.4	28.3	12.4	3.7	4
	専門職	223	14.3	24.7	35.4	20.6	4.9	5
	販売・営業・接客	274	12.4	35.0	30.3	16.8	5.5	8
	製造・加工	144	22.9	35.4	27.1	10.4	4.2	6
	その他	148	16.2	23.6	39.9	16.9	3.4	4
無回答	10	-	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	188	26.6	31.4	27.7	11.7	2.7	2
	10 時間未満	445	20.7	31.7	32.6	11.7	3.4	1
	10~45 時間未満	433	12.9	32.8	32.8	17.6	3.9	3
	45~60 時間未満	67	4.5	28.4	34.3	28.4	4.5	0
	60~80 時間未満	22	4.5	18.2	27.3	18.2	31.8	0
	80~100 時間未満	5	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0
	100 時間以上	10	20.0	30.0	10.0	20.0	20.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

(5) 自己啓発・趣味

「満足」、「やや満足」の合計が 38.8%

自己啓発・趣味に関する満足度は、「満足」(11.3%)、「やや満足」(27.5%)の合計が 38.8%で、「不満」(5.3%)、「やや不満」(16.0%)の合計は 21.3%となっている。

残業時間別でみると、月平均残業時間が増加するほど、不満(「不満」、「やや不満」と感じる割合が高くなる傾向となっている。

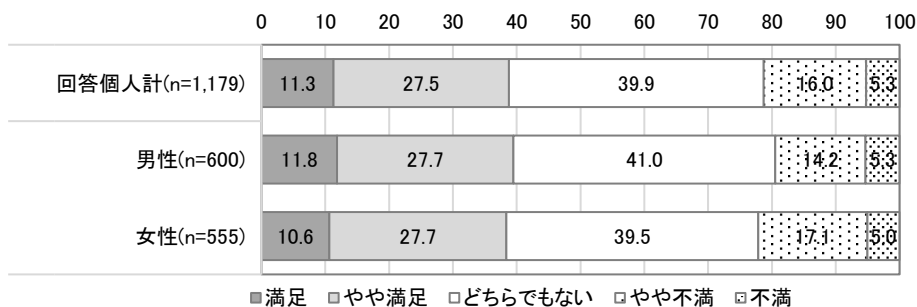


図 21 日常生活の満足度「自己啓発・趣味」 (単位：%)

表 24 性別・年代別・職種別・残業時間別自己啓発・趣味の満足度 (単位：人、%)

		回答数	満足	やや満足	ない どちらでも	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,179	133	324	471	189	62	25
		100.0	11.3	27.5	39.9	16.0	5.3	-
平成 29 年調査		1,220	11.3	25.0	38.9	18.9	5.9	-
性別	男性	600	11.8	27.7	41.0	14.2	5.3	14
	女性	555	10.6	27.7	39.5	17.1	5.0	11
	無回答	24	12.5	16.7	25.0	37.5	8.3	0
年代	10 代、20 代	148	12.2	36.5	35.1	13.5	2.7	2
	30 代	294	12.9	26.2	39.5	16.0	5.4	3
	40 代	378	9.3	27.8	42.1	15.3	5.6	5
	50 代	280	9.3	23.2	40.7	20.7	6.1	10
	60 歳以上	79	20.3	29.1	38.0	7.6	5.1	5
職種	一般事務	378	13.2	27.5	39.7	15.9	3.7	4
	専門職	224	7.6	22.8	45.1	19.6	4.9	4
	販売・営業・接客	274	9.1	31.0	36.5	16.8	6.6	8
	製造・加工	145	14.5	27.6	41.4	9.7	6.9	5
	その他	148	12.2	27.7	38.5	15.5	6.1	4
	無回答	10	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	188	14.9	27.7	41.0	11.2	5.3	2
	10 時間未満	444	12.8	27.3	42.6	14.2	3.2	2
	10~45 時間未満	436	9.6	28.9	38.1	18.8	4.6	0
	45~60 時間未満	67	4.5	23.9	37.3	23.9	10.4	0
	60~80 時間未満	22	4.5	18.2	31.8	18.2	27.3	0
	80~100 時間未満	5	0.0	0.0	60.0	0.0	40.0	0
	100 時間以上	10	10.0	30.0	30.0	10.0	20.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

(6) 心身の健康

「満足」、「やや満足」の合計が 37.6%

心身の健康に関する満足度は、「満足」(11.2%)、「やや満足」(26.4%)の合計が 37.6%で、「不満」(6.0%)、「やや不満」(20.9%)の合計は 26.9%となっている。

残業時間別でみると、月平均残業時間が増加するほど、不満(「不満」、「やや不満」と感じる割合が高くなっている。

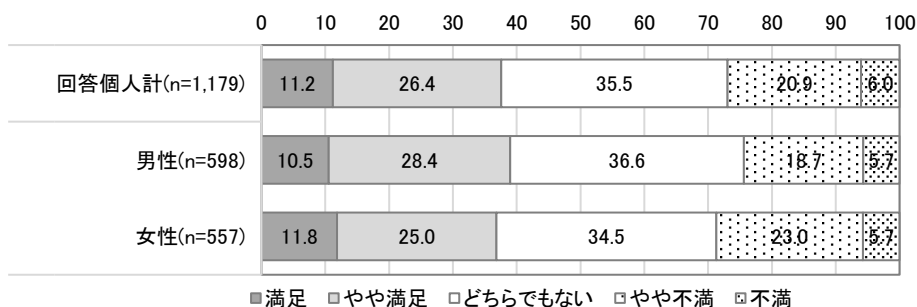


図 22 日常生活の満足度「心身の健康」 (単位：%)

表 25 性別・年代別・職種別・残業時間別心身の健康の満足度 (単位：人、%)

		回答数	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,179	132	311	418	247	71	25
		100.0	11.2	26.4	35.5	20.9	6.0	-
性別	男性	598	10.5	28.4	36.6	18.7	5.7	16
	女性	557	11.8	25.0	34.5	23.0	5.7	9
	無回答	24	12.5	8.3	29.2	29.2	20.8	0
年代	10代、20代	148	12.2	25.0	39.9	18.9	4.1	2
	30代	295	12.2	21.7	36.9	21.7	7.5	2
	40代	377	9.3	27.9	35.5	21.5	5.8	6
	50代	281	10.3	27.0	34.2	22.4	6.0	9
	60歳以上	78	17.9	37.2	25.6	14.1	5.1	6
職種	一般事務	379	13.2	26.9	33.8	20.3	5.8	3
	専門職	225	8.9	25.3	33.3	27.1	5.3	3
	販売・営業・接客	274	10.2	26.6	36.1	20.8	6.2	8
	製造・加工	144	11.1	27.1	37.5	16.7	7.6	6
	その他	147	10.2	25.9	40.1	17.7	6.1	5
	無回答	10	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	188	19.1	25.5	38.3	16.0	1.1	2
	10時間未満	446	10.8	28.0	36.5	18.6	6.1	0
	10~45時間未満	435	9.7	26.9	34.7	22.8	6.0	1
	45~60時間未満	66	4.5	24.2	27.3	34.8	9.1	1
	60~80時間未満	22	4.5	9.1	40.9	27.3	18.2	0
	80~100時間未満	5	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0
	100時間以上	10	0.0	20.0	20.0	10.0	50.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

(7) 生活全体の質

「満足」、「やや満足」の合計が 41.4%

生活全体の質に関する満足度は、「満足」(10.6%)、「やや満足」(30.8%)の合計が 41.4%で、「不満」(4.5%)、「やや不満」(18.0%)の合計は 22.5%となっている。

残業時間別でみると、月平均残業時間が増加するほど、不満(「不満」、「やや不満」と感じる割合が高くなる傾向となっている。

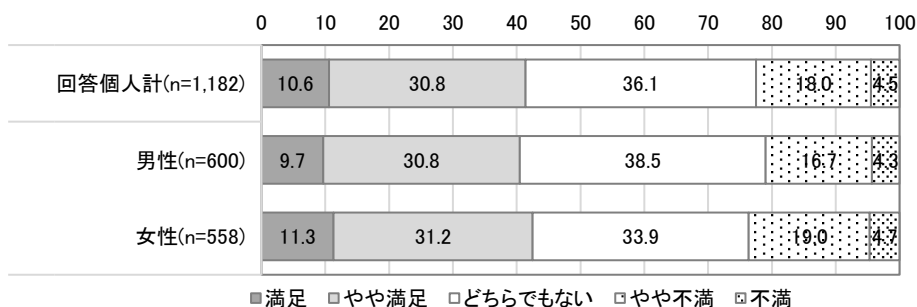


図 23 日常生活の満足度「生活全体の質」 (単位: %)

表 26 性別・年代別・職種別・残業時間別生活全体の質の満足度

(単位: 人、%)

		回答数	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
調査個人計		1,182	125	364	427	213	53	22
		100.0	10.6	30.8	36.1	18.0	4.5	-
平成 29 年調査		1,221	9.3	29.0	35.5	20.8	5.3	-
性別	男性	600	9.7	30.8	38.5	16.7	4.3	14
	女性	558	11.3	31.2	33.9	19.0	4.7	8
	無回答	24	16.7	20.8	29.2	29.2	4.2	0
年代	10 代、20 代	148	8.1	26.4	45.9	16.2	3.4	2
	30 代	295	11.5	27.5	36.9	18.0	6.1	2
	40 代	379	9.5	33.8	35.1	16.9	4.7	4
	50 代	281	9.6	33.8	33.1	19.6	3.9	9
	60 歳以上	79	20.3	26.6	30.4	21.5	1.3	5
職種	一般事務	379	12.9	34.0	33.5	16.1	3.4	3
	専門職	225	8.4	28.4	35.6	24.0	3.6	3
	販売・営業・接客	275	9.5	30.9	36.0	17.8	5.8	7
	製造・加工	145	10.3	26.9	42.8	16.6	3.4	5
	その他	148	10.1	28.4	38.5	15.5	7.4	4
	無回答	10	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	189	16.4	33.3	38.1	10.6	1.6	1
	10 時間未満	446	10.3	29.4	38.8	18.2	3.4	0
	10~45 時間未満	436	9.2	33.0	35.1	18.6	4.1	0
	45~60 時間未満	67	6.0	32.8	22.4	28.4	10.4	0
	60~80 時間未満	22	4.5	13.6	36.4	27.3	18.2	0
	80~100 時間未満	5	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0
	100 時間以上	10	0.0	10.0	30.0	10.0	50.0	0
	無回答	7	-	-	-	-	-	21

5. 労働時間・残業について

(1) 平成31年（令和元年）度中の平均残業時間

「10時間未満」が37.9%、「10～45時間未満」が37.1%

1ヶ月平均の残業時間は、「10時間未満」が37.9%と最も高くなっている。次いで、「10～45時間未満」（37.1%）、「残業していない」（16.2%）となっている。

男女別で見ると、男性で「10～45時間未満」（45.7%）が、女性で「10時間未満」（47.9%）が最も高くなっている。

年代別で見ると、10代、20代（49.3%）、40代（39.9%）で「10～45時間未満」が最も高くなっている。

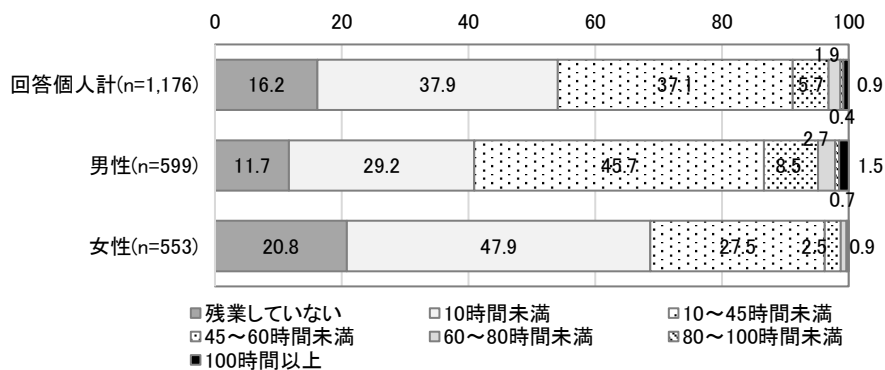


図 24 平成31年（令和元年）度中の平均残業時間（単位：％）

表 27 性別・年代別・職種別平成31年（令和元年）度中の平均残業時間

（単位：人、％）

	回答数	い 残 業 し て い な い	1 0 時 間 未 満	1 0 ～ 4 5 時 間 未 満	4 5 ～ 6 0 時 間 未 満	6 0 ～ 8 0 時 間 未 満	8 0 ～ 1 0 0 時 間 未 満	上 1 0 0 時 間 以 上	無 回 答	
										％
調査個人計	1,176	190	446	436	67	22	5	10	28	
	100.0	16.2	37.9	37.1	5.7	1.9	0.4	0.9	-	
平成29年調査	1,220	17.2	39.5	36.1	4.7	1.3	0.9	0.2	-	
性別	男性	599	11.7	29.2	45.7	8.5	2.7	0.7	1.5	15
	女性	553	20.8	47.9	27.5	2.5	0.9	0.2	0.2	13
	無回答	24	20.8	25.0	41.7	8.3	4.2	0.0	0.0	0
年代	10代、20代	146	11.0	33.6	49.3	2.7	1.4	0.7	1.4	4
	30代	294	15.0	41.2	35.7	6.1	0.7	0.0	1.4	3
	40代	378	14.6	34.4	39.9	6.3	3.4	0.5	0.8	5
	50代	278	15.1	43.2	33.1	6.1	1.8	0.7	0.0	12
	60歳以上	80	41.3	32.5	20.0	5.0	0.0	0.0	1.3	4
職種	一般事務	376	23.7	43.1	28.7	2.9	1.3	0.0	0.3	6
	専門職	223	12.1	47.5	34.5	4.0	1.3	0.0	0.4	5
	販売・営業・接客	274	13.5	28.8	45.3	8.0	2.2	0.7	1.5	8
	製造・加工	145	15.9	35.2	39.3	6.2	1.4	1.4	0.7	5
	その他	148	8.1	29.7	45.3	10.1	4.1	0.7	2.0	4
	無回答	10	-	-	-	-	-	-	-	0

(2) 残業手当の支払い状況

「全額支払われている」が 76.0%

残業手当の支払い状況は、「全額支払われている」(76.0%)が最も高く、次いで、「一部支払われている」(15.0%)、「全く支払われていない」(9.0%)となっている。

残業時間別でみると、月平均残業時間が増加するほど、「全く支払われていない」割合が高くなっている。

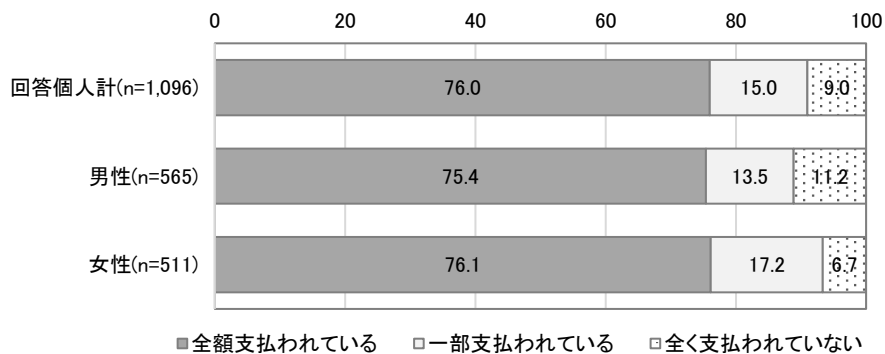


図 25 残業手当の支払い状況 (単位：%)

表 28 性別・年代別・職種別・残業時間別残業手当の支払い状況 (単位：人、%)

		回答数	全額支払われている	一部支払われている	全く支払われていない	無回答
調査個人計		1,096	833	164	99	108
		100.0	76.0	15.0	9.0	-
平成 29 年調査		1,099	72.8	18.1	9.1	-
性別	男性	565	75.4	13.5	11.2	49
	女性	511	76.1	17.2	6.7	55
	無回答	20	90.0	0.0	10.0	4
年代	10代、20代	142	80.3	14.8	4.9	8
	30代	277	78.0	12.3	9.7	20
	40代	353	72.5	17.8	9.6	30
	50代	258	74.8	15.5	9.7	32
	60歳以上	66	81.8	9.1	9.1	18
職種	一般事務	349	82.2	10.6	7.2	33
	専門職	210	70.0	21.9	8.1	18
	販売・営業・接客	252	70.2	18.3	11.5	30
	製造・加工	134	88.8	9.0	2.2	16
	その他	142	67.6	15.5	16.9	10
	無回答	9	-	-	-	1
残業時間	残業していない	131	-	-	-	59
	10時間未満	438	81.3	12.6	6.2	8
	10～45時間未満	423	74.5	17.5	8.0	13
	45～60時間未満	63	52.4	28.6	19.0	4
	60～80時間未満	21	47.6	28.6	23.8	1
	80～100時間未満	5	40.0	20.0	40.0	0
	100時間以上	10	10.0	10.0	80.0	0
	無回答	5	-	-	-	23

(3) 長時間労働が減らない要因

「人手不足」が44.6%、「突発的な業務の発生」が40.3%

長時間労働が減らない要因としては、「人員削減により、人手不足のため」(44.6%)が最も高く、次いで、「突発的な業務がしばしば発生するため」(40.3%)となっている。

職種別でみると、専門職では「専門職などの必要な人材が不足しているため」(55.7%)が、その他では「事業の性質上、残業や休日出勤等が必要なため」(44.3%)が最も高くなっている。

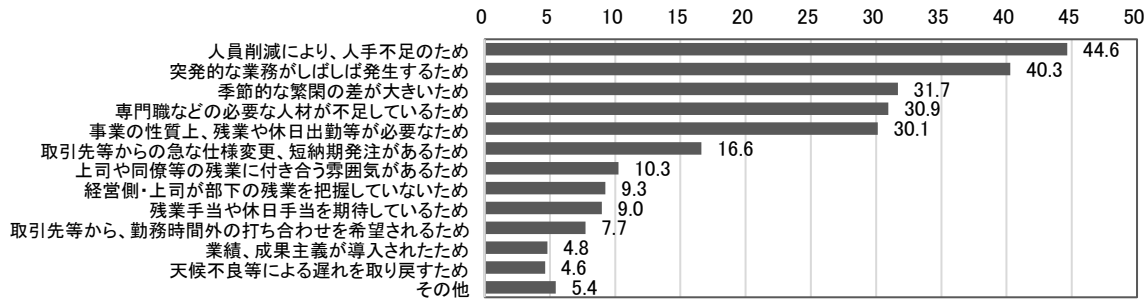


図 26 長時間労働が減らない要因 (複数回答) (単位: %)

表 29 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別・残業時間別長時間労働が減らない要因 (複数回答) (単位: 人、%)

	対象	人員削減により、人手不足のため	突発的な業務がしばしば発生するため	季節的な繁閑の差が大きい	専門職などの必要な人材が不足しているため	事業の性質上、残業や休日出勤等が必要なため	取引先等からの急な仕様変更、短納期発注があるため	上司や同僚等の残業に付き合う雰囲気があるため	経営側・上司が部下の残業を把握していないため	残業手当や休日手当を期待しているため	取引先等から、勤務時間外の打ち合わせを希望されるため	業績・成果主義が導入されたため	天候不良等による遅れを取り戻すため	その他	無回答	
調査個人計	1,102	492	444	349	341	332	183	113	102	99	85	53	51	60	102	
	-	44.6	40.3	31.7	30.9	30.1	16.6	10.3	9.3	9.0	7.7	4.8	4.6	5.4	-	
平成 29 年調査	1,180	37.9	37.7	33.5	26.3	27.5	15.4	7.3	4.7	4.0	5.0	1.7	3.8	5.3	-	
性別	男性	568	46.3	40.0	32.0	33.1	35.6	19.9	11.1	9.0	9.7	9.2	6.9	6.7	5.5	46
	女性	512	43.2	41.0	31.4	28.3	24.8	12.9	9.6	9.6	8.6	6.3	2.5	2.5	5.7	54
	無回答	22	36.4	36.4	27.3	4.5	13.6	4.5	18.2	0.0	4.5	31.8	9.1	0.0	2	
年代	10代、20代	146	54.8	43.2	34.2	28.8	28.1	13.7	12.3	12.3	11.0	3.4	4.8	5.5	4.1	4
	30代	280	48.6	42.1	31.1	26.8	30.0	22.9	15.7	13.2	11.4	10.0	3.9	4.3	5.0	17
	40代	355	38.9	47.0	33.5	38.3	30.4	15.8	9.9	8.2	7.6	8.2	5.9	5.6	7.6	28
	50代	254	42.1	31.5	27.2	28.7	29.1	12.2	5.9	7.1	8.3	5.9	4.7	3.5	3.9	36
	60歳以上	67	46.3	23.9	35.8	22.4	37.3	17.9	1.5	0.0	4.5	11.9	3.0	3.0	4.5	17
職種	一般事務	346	38.7	36.4	35.8	25.4	25.1	14.5	11.6	11.6	11.6	8.4	4.3	3.2	6.1	36
	専門職	212	39.6	47.2	16.5	55.7	29.7	8.5	6.1	5.7	7.1	5.7	3.3	6.6	4.7	16
	販売・営業・接客	260	55.8	46.9	33.1	20.4	34.2	13.8	11.2	9.6	3.8	12.3	6.9	3.8	3.8	22
	製造・加工	135	47.4	34.1	35.6	27.4	20.7	43.0	14.1	8.9	14.8	3.7	5.9	1.5	5.2	15
	その他	140	43.6	32.1	37.9	30.0	44.3	14.3	8.6	9.3	9.3	4.3	3.6	10.0	7.9	12
	無回答	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
配偶者	有	573	40.8	40.0	30.5	32.3	30.0	14.5	9.2	8.2	9.4	6.8	4.9	5.2	5.4	54
	無	505	49.1	41.0	33.5	29.9	30.9	18.8	11.7	10.7	8.7	8.7	5.0	4.2	5.5	47
	無回答	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
残業時間	残業していない	145	48.3	29.0	27.6	22.8	22.8	18.6	13.1	6.9	10.3	7.6	8.3	6.9	4.1	45
	10時間未満	419	45.3	39.1	32.7	28.6	24.1	14.1	10.0	10.0	8.4	5.0	3.6	3.3	4.1	27
	10~45時間未満	431	43.6	44.1	33.9	33.9	35.0	17.9	10.0	7.9	10.4	9.5	4.9	5.3	6.7	5
	45~60時間未満	67	37.3	47.8	23.9	41.8	40.3	17.9	6.0	10.4	3.0	10.4	4.5	4.5	6.0	0
	60~80時間未満	22	50.0	40.9	18.2	36.4	63.6	27.3	18.2	18.2	4.5	9.1	4.5	4.5	13.6	0
	80~100時間未満	5	40.0	20.0	40.0	60.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0
	100時間以上	9	33.3	44.4	33.3	22.2	44.4	11.1	11.1	44.4	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	1
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24

6. 育児と仕事の両立について

(1) 子どもの状況

「いる」が55.6%

男性は56.6%、女性は54.1%が、子どもが「いる」としている。

一番下の子どもの年齢は、「6歳未満」が26.9%と最も高くなっている。次いで、「22歳以上」(21.2%)、「6歳から11歳」(19.5%)、「12歳から14歳」(12.3%)となっている。

表 30 子どもの有無 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
いる	652	55.6	59.6
いない	521	44.4	40.4
合計	1,173	100.0	100.0
無回答	31	-	-

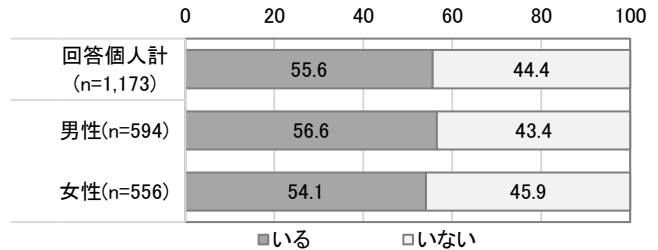


図 27 子どもの有無 (単位：%)

表 31 性別・年代別・職種別一番下の子どもの年齢 (単位：人、%)

		回答数	6歳未満	6歳から11歳	12歳から14歳	15歳から17歳	18歳から21歳	22歳以上	無回答
調査個人計		650	175	127	80	62	68	138	2
		100.0	26.9	19.5	12.3	9.5	10.5	21.2	-
平成 29 年調査		723	24.6	18.9	8.6	7.6	12.2	28.1	-
性別	男性	335	34.0	20.6	14.0	6.9	8.1	16.4	1
	女性	300	20.0	18.7	11.0	11.3	13.3	25.7	1
	無回答	15	6.7	13.3	0.0	33.3	6.7	40.0	0
年代	10代、20代	11	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	30代	133	73.7	23.3	3.0	0.0	0.0	0.0	0
	40代	250	25.2	33.6	22.4	10.8	6.4	1.6	0
	50代	207	1.4	5.8	9.7	16.4	21.7	44.9	1
	60歳以上	49	0.0	0.0	0.0	2.0	14.3	83.7	1
職種	一般事務	217	23.0	17.1	16.6	10.6	9.2	23.5	0
	専門職	131	27.5	21.4	3.8	11.5	14.5	21.4	0
	販売・営業・接客	138	26.8	18.8	13.8	12.3	9.4	18.8	1
	製造・加工	73	35.6	20.5	16.4	1.4	6.8	19.2	0
	その他	86	30.2	22.1	7.0	7.0	12.8	20.9	1
	無回答	5	-	-	-	-	-	-	0

(2) 育児休業の取得状況

「取得した」は 20.6%

一番下の子どもについて、育児休業を取得「した」は、男性が 6.1%、女性が 37.8%となっている。

取得した期間は、「1 年以下」が 50.8%と最も高くなっている。

男女別にみると、男性は「1 か月以下」(100%)、女性は「1 年以下」(59.6%)が最も高くなっている。

表 32 育児休業の取得の有無 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
した	131	20.6	18.4
しなかった	505	79.4	81.6
合計	636	100.0	100.0
無回答	16	-	-

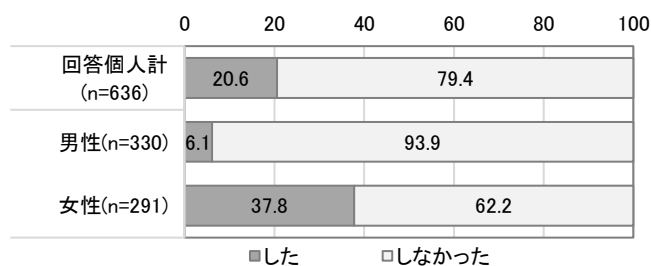


図 28 育児休業の取得の有無 (単位：%)

表 33 性別・年代別・職種別取得した育児休業の期間 (単位：人、%)

		回答数	1 か月以下	6 か月以下	1 年以下	2 年以下	3 年以下	3 年超	無回答
調査個人計		130	20	8	66	28	6	2	1
		100.0	15.4	6.2	50.8	21.5	4.6	1.5	-
平成 29 年調査		130	8.5	13.8	62.3	10.0	1.5	3.8	-
性別	男性	20	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	女性	109	0.0	7.3	59.6	25.7	5.5	1.8	1
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0
年代	10 代、20 代	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0
	30 代	49	24.5	2.0	44.9	26.5	2.0	0.0	0
	40 代	58	13.8	5.2	60.3	15.5	3.4	1.7	1
	50 代	19	0.0	15.8	42.1	26.3	10.5	5.3	0
	60 歳以上	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0
職種	一般事務	67	9.0	4.5	59.7	20.9	4.5	1.5	0
	専門職	23	4.3	4.3	52.2	30.4	8.7	0.0	0
	販売・営業・接客	20	45.0	5.0	30.0	15.0	0.0	5.0	0
	製造・加工	11	18.2	18.2	45.5	9.1	9.1	0.0	1
	その他	8	12.5	12.5	37.5	37.5	0.0	0.0	0
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	0

(3) 育児休業を取得しなかった理由

「取得する必要がなかった」が41.3%

一番下の子どもについて、育児休業を取得しなかった理由は、「取得する必要がなかった」(41.3%)が最も高く、次いで、「制度がなかった」(34.4%)となっている。

男女別でみると、男性は「制度がなかった」(42.2%)、女性は「取得する必要がなかった」(40.9%)が最も高くなっている。

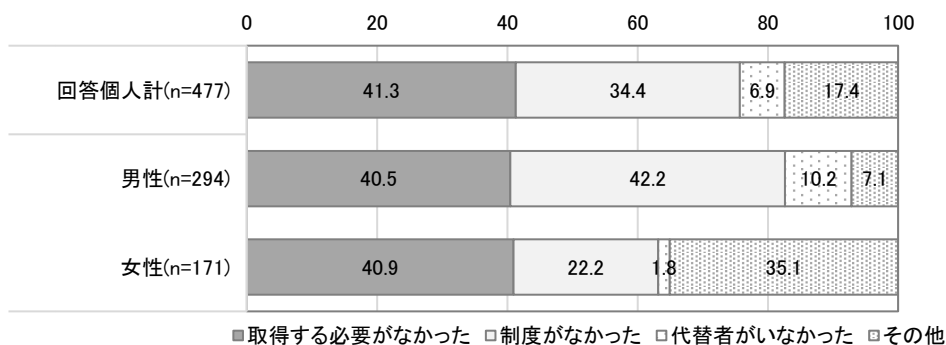


図 29 育児休業を取得しなかった理由 (単位：%)

表 34 性別・年代別・職種別取得した育児休業を取得しなかった理由 (単位：人、%)

		回答数	取得する必要がなかった	制度がなかった	代替者がいなかった	その他	無回答
調査個人計		477	197	164	33	83	28
		100.0	41.3	34.4	6.9	17.4	-
平成 29 年調査		550	49.1	33.1	4.0	13.8	-
性別	男性	294	40.5	42.2	10.2	7.1	16
	女性	171	40.9	22.2	1.8	35.1	10
	無回答	12	16.7	0.0	66.7	16.7	2
年代	10代、20代	9	55.6	11.1	0.0	33.3	0
	30代	82	31.7	31.7	13.4	23.2	2
	40代	177	46.3	31.6	7.9	14.1	11
	50代	172	40.7	38.4	2.9	18.0	11
	60歳以上	37	37.8	40.5	8.1	13.5	4
職種	一般事務	130	46.2	26.9	4.6	22.3	12
	専門職	98	32.7	29.6	7.1	30.6	8
	販売・営業・接客	111	41.4	44.1	6.3	8.1	5
	製造・加工	59	37.3	39.0	13.6	10.2	2
	その他	75	48.0	37.3	6.7	8.0	1
	無回答	4	-	-	-	-	0
就業配偶者の	有	426	41.1	34.7	7.5	16.7	26
	無	50	42.0	32.0	2.0	24.0	2
	無回答	1	-	-	-	-	0

(4) 保育園・幼稚園・認定こども園等への入園希望

「希望した」が 82.8%

一番下の子どもが6歳未満であると回答した者のうち、保育園・幼稚園・認定こども園等への入園を「希望した」は、男性は77.5%、女性は92.6%となっている。

希望した結果としては、「希望どおり入園できた」(90.8%)が最も高く、次いで、「希望どおりの園だったが、入園時期が希望どおりでなかった」(3.1%)、「希望とは違う園だったが、希望の時期に入園できた」(2.3%)となっている。

表 35 入園希望の有無 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
希望した	130	82.8	80.5
しなかった	27	17.2	19.5
合計	157	100.0	100.0
無回答	18	-	-

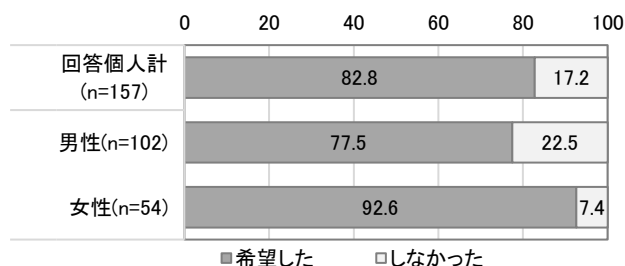


図 30 入園希望の有無 (単位：%)

表 36 性別・年代別・職種別入園希望の結果 (単位：人、%)

	回答数	希望どおり入園できた	希望どおりの園だったが、入園時期が希望どおりでなかった	希望とは違う園だったが、希望の時期に入園できた	希望の園・時期ではなかったが、入園はできた	どこにも入園できなかった	その他	
								割合 (%)
調査個人計	130	118	4	3	2	0	3	
	100.0	90.8	3.1	2.3	1.5	0.0	2.3	
平成 29 年調査	136	84.6	4.4	6.6	0.7	0.7	2.9	
性別	男性	79	94.9	0.0	1.3	1.3	0.0	2.5
	女性	50	84.0	8.0	4.0	2.0	0.0	2.0
	無回答	1	-	-	-	-	-	-
年代	10代、20代	7	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
	30代	76	92.1	0.0	2.6	2.6	0.0	2.6
	40代	45	91.1	6.7	2.2	0.0	0.0	0.0
	50代	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60歳以上	0	-	-	-	-	-	-
職種	一般事務	40	85.0	5.0	5.0	2.5	0.0	2.5
	専門職	26	92.3	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0
	販売・営業・接客	26	96.2	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	製造・加工	22	90.9	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5
	その他	16	93.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
就業 配偶者の	有	125	92.0	3.2	2.4	0.8	0.0	1.6
	無	5	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-

「その他」の内容 今後希望、臨時保育

(5) 6歳未満の子どもの保育の状況

「保育園等」が62.6%

一番下の子どもが6歳未満（就学前）である者の就業中の子どもの保育状況は、「保育園等」（62.6%）が最も高く、次いで、「配偶者」（52.9%）となっている。

男女別でみると、男性で「配偶者」（73.3%）、女性で「保育園等」（88.7%）が最も高くなっている。

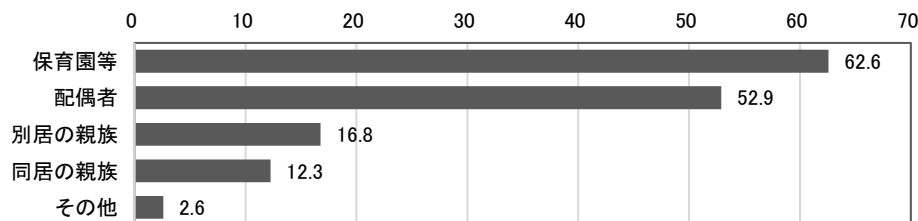


図 31 子どもの保育の状況（複数回答）（単位：%）

表 37 性別・年代別・職種別・残業時間別子どもの保育状況（複数回答）（単位：人、%）

		回答数	保育園等	配偶者	別居の親族	同居の親族	その他	無回答
調査個人計		155	97	82	26	19	4	20
平成 29 年調査		-	62.6	52.9	16.8	12.3	2.6	-
性別	男性	101	49.5	73.3	14.9	9.9	1.0	13
	女性	53	88.7	15.1	18.9	17.0	3.8	7
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0
年代	10代、20代	11	45.5	54.5	18.2	9.1	0.0	0
	30代	91	69.2	46.2	18.7	15.4	2.2	7
	40代	52	55.8	63.5	13.5	7.7	3.8	11
	50代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	2
	60歳以上	0	-	-	-	-	-	0
職種	一般事務	44	88.6	31.8	15.9	13.6	0.0	6
	専門職	33	51.5	69.7	30.3	15.2	3.0	3
	販売・営業・接客	34	55.9	58.8	14.7	8.8	2.9	3
	製造・加工	23	60.9	43.5	0.0	13.0	4.3	3
	その他	21	38.1	71.4	19.0	9.5	4.8	5
	無回答	0	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	31	83.9	25.8	16.1	16.1	3.2	1
	10時間未満	53	64.2	52.8	18.9	7.5	3.8	7
	10～45時間未満	56	57.1	60.7	14.3	16.1	1.8	8
	45～60時間未満	10	30.0	80.0	30.0	10.0	0.0	2
	60～80時間未満	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1
	80～100時間未満	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0
	100時間以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1
	無回答	0	-	-	-	-	-	0

7. 介護と仕事の両立について

(1) 介護が必要な親族等の有無

「いる」は15.3%

介護が必要な親族等が「いる」は、15.3%となっている。

介護が必要な親族等は、「別居の親族」が64.2%と最も高くなっている。次いで、「同居の親族」(37.0%)となっている。

表 38 介護が必要な親族の有無 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
いる	169	15.3	17.5
いない	935	84.7	82.5
合計	1,104	100.0	100.0
無回答	100	-	-

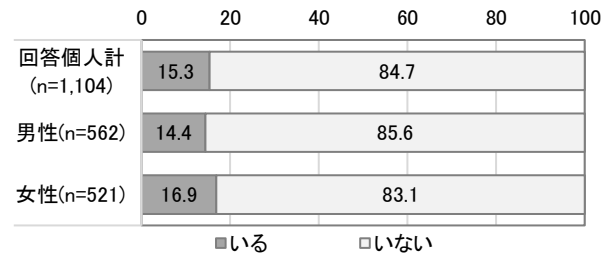


図 32 介護が必要な親族等の有無 (複数回答) (単位：%)

表 39 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別介護が必要な親族等 (複数回答) (単位：人、%)

		回答数	同居の親族	別居の親族	その他	無回答
調査個人計		165	61	106	3	4
		-	37.0	64.2	1.8	-
平成 29 年調査		212	46.7	51.4	1.9	-
性別	男性	77	40.3	57.1	2.6	4
	女性	88	34.1	70.5	1.1	0
	無回答	0	-	-	-	0
年代	10 代、20 代	10	10.0	90.0	0.0	0
	30 代	25	28.0	76.0	0.0	3
	40 代	37	29.7	70.3	2.7	1
	50 代	75	44.0	57.3	2.7	0
	60 歳以上	18	50.0	50.0	0.0	0
職種	一般事務	55	40.0	65.5	1.8	0
	専門職	36	30.6	69.4	2.8	3
	販売・営業・接客	33	42.4	57.6	0.0	0
	製造・加工	22	31.8	63.6	4.5	1
	その他	16	37.5	62.5	0.0	0
	無回答	3	-	-	-	0
配偶者	有	115	38.3	64.3	1.7	2
	無	50	34.0	64.0	2.0	2
	無回答	0	-	-	-	0

(2) 主に介護をしている者

「同居の親族」が24.7%、「別居の親族」が22.3%

主に誰が介護をしているか尋ねたところ、「同居の親族」(24.7%)が最も高く、次いで、「別居の親族」(22.3%)、「施設等に入所」(19.3%)、「あなた」(17.5%)となっている。

配偶者の有無別でみると、「有」では「別居の親族」(24.3%)が最も高く、次いで「施設等に入所」(20.0%)となっている。一方、「無」では「同居の親族」(31.4%)が最も高く、次いで「別居の親族」(25.5%)となっている。

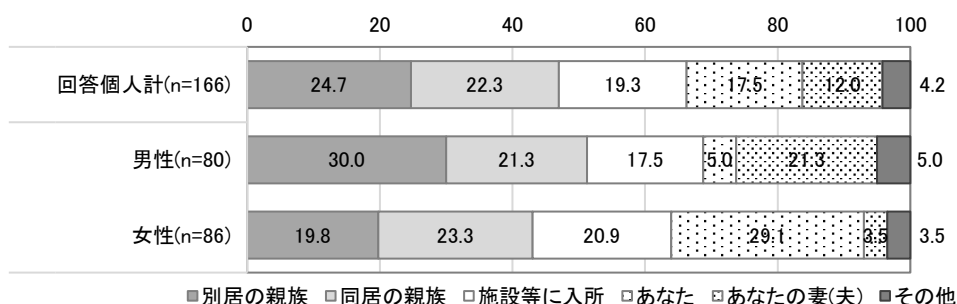


図 33 主に介護をしている者 (単位: %)

表 40 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別主に介護をしている者 (単位: 人、%)

		回答数	同居の親族	別居の親族	施設等に入所	あなた	あなたの妻(夫)	その他	無回答
調査個人計		166	41	37	32	29	20	7	3
		100.0	24.7	22.3	19.3	17.5	12.0	4.2	-
平成 29 年調査		198	25.8	19.7	20.7	18.2	13.6	2.0	-
性別	男性	80	30.0	21.3	17.5	5.0	21.3	5.0	1
	女性	86	19.8	23.3	20.9	29.1	3.5	3.5	2
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	0
年代	10 代、20 代	10	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0
	30 代	27	55.6	29.6	7.4	7.4	0.0	0.0	1
	40 代	38	21.1	28.9	15.8	15.8	10.5	7.9	0
	50 代	73	12.3	20.5	21.9	26.0	15.1	4.1	2
	60 歳以上	18	27.8	5.6	22.2	11.1	27.8	5.6	0
職種	一般事務	54	22.2	27.8	22.2	14.8	7.4	5.6	1
	専門職	38	23.7	15.8	21.1	31.6	5.3	2.6	1
	販売・営業・接客	33	30.3	24.2	12.1	6.1	24.2	3.0	0
	製造・加工	23	21.7	21.7	13.0	21.7	17.4	4.3	0
	その他	16	31.3	12.5	25.0	12.5	12.5	6.3	0
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	1
配偶者	有	115	24.3	18.3	20.0	14.8	17.4	5.2	2
	無	51	25.5	31.4	17.6	23.5	0.0	2.0	1
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	0

(3) 介護休暇・休業制度の利用

「現在利用している」は2.4%

介護が必要な親族等があると回答した者の介護休暇・休業制度の利用については、「現在利用している」は2.4%、「利用を予定している」は4.7%となっている。また、「考えているが決まっていない」は27.8%、「考えていない」は65.1%となっている。

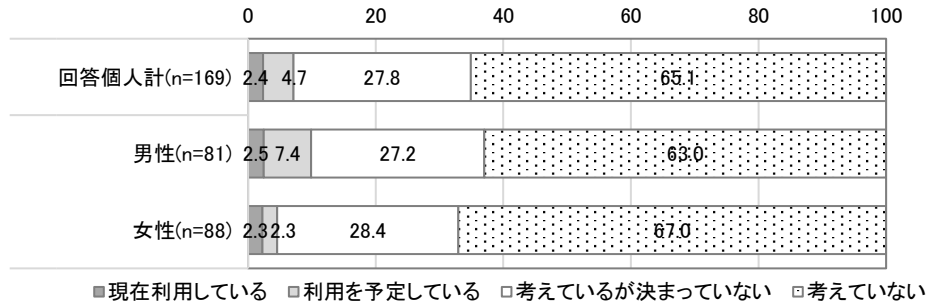


図 34 介護休暇・休業制度の利用状況 (単位：%)

表 41 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別介護休暇・休業制度の利用状況

(単位：人、%)

		回答数	現在利用している	利用を予定している	考えているが決まっていない	考えていない	無回答
調査個人計		169	4	8	47	110	0
		100.0	2.4	4.7	27.8	65.1	-
平成 29 年調査		214	2.3	0.9	23.8	72.9	-
性別	男性	81	2.5	7.4	27.2	63.0	0
	女性	88	2.3	2.3	28.4	67.0	0
	無回答	0	-	-	-	-	0
年代	10 代、20 代	10	0.0	0.0	10.0	90.0	0
	30 代	28	0.0	3.6	10.7	85.7	0
	40 代	38	5.3	2.6	31.6	60.5	0
	50 代	75	1.3	8.0	30.7	60.0	0
	60 歳以上	18	5.6	0.0	44.4	50.0	0
職種	一般事務	55	3.6	7.3	20.0	69.1	0
	専門職	39	0.0	2.6	33.3	64.1	0
	販売・営業・接客	33	6.1	6.1	33.3	54.5	0
	製造・加工	23	0.0	4.3	34.8	60.9	0
	その他	16	0.0	0.0	25.0	75.0	0
	無回答	3	-	-	-	-	0
配偶者	有	117	2.6	4.3	28.2	65.0	0
	無	52	1.9	5.8	26.9	65.4	0
	無回答	0	-	-	-	-	0

(4) 介護のための離職

「離職を予定している」が0.6%、「決めかねている」が13.8%

介護が必要な親族等がいると回答した者のうち、現在、介護のために「離職を予定している」は0.6%、「離職を考えているがまだ決めかねている」は13.8%となっている。

男女別でみると、「離職を予定している」または「離職を考えているがまだ決めかねている」は、男性で17.3%、女性で11.7%となっている。

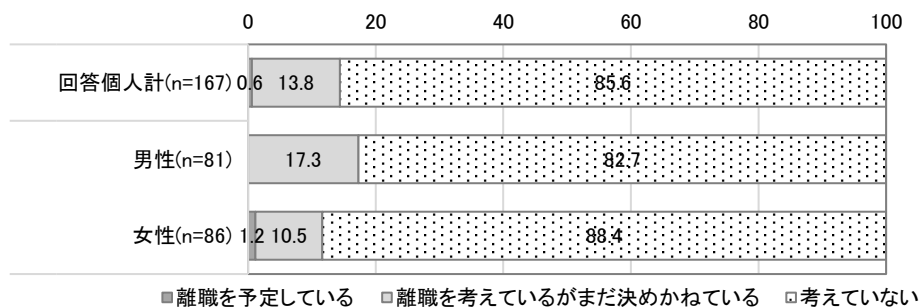


図 35 介護のための離職 (単位：%)

表 42 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別介護のための離職状況 (単位：人、%)

		回答数	離職を予定している	離職を考えているがまだ決めかねている	考えていない	無回答
調査個人計		167	1	23	143	2
		100.0	0.6	13.8	85.6	-
平成 29 年調査		212	0.9	10.4	88.7	-
性別	男性	81	0.0	17.3	82.7	0
	女性	86	1.2	10.5	88.4	2
	無回答	0	-	-	-	0
年代	10代、20代	10	0.0	10.0	90.0	0
	30代	28	0.0	7.1	92.9	0
	40代	38	0.0	13.2	86.8	0
	50代	73	1.4	13.7	84.9	2
	60歳以上	18	0.0	27.8	72.2	0
職種	一般事務	54	0.0	11.1	88.9	1
	専門職	39	0.0	17.9	82.1	0
	販売・営業・接客	32	0.0	6.3	93.8	1
	製造・加工	23	0.0	21.7	78.3	0
	その他	16	6.3	18.8	75.0	0
	無回答	3	-	-	-	0
配偶者	有	115	0.9	12.2	87.0	2
	無	52	0.0	17.3	82.7	0
	無回答	0	-	-	-	0

(5) 今後の介護による離職の可能性

「ある」が41.6%

介護が必要な親族等がいると回答した者のうち、今後の介護による離職の可能性が「ある」は41.6%となっている。

可能性があるとする理由としては、「職場環境を考えると、仕事と介護の両立は難しそうだから」(47.7%)が最も高く、次いで、「自分の体力を考えると、仕事と介護の両立は難しそうだから」(29.2%)、「介護施設等を利用することができないかもしれないから」(25.0%)となっている。

表 43 今後の介護による離職の可能性 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合	前回
ある	216	41.6	44.3
ない	303	58.4	55.7
合計	519	100.0	100.0
無回答	685	-	-

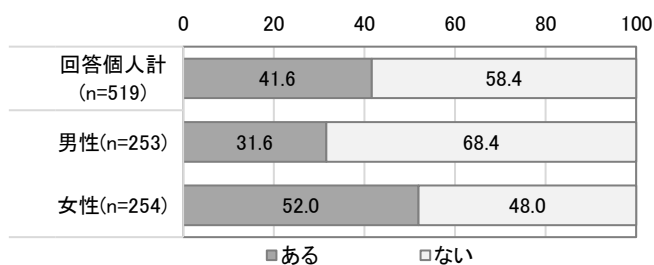


図 36 今後の介護による離職の可能性 (単位：%)

表 44 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別介護による離職があるとする理由 (複数回答) (単位：人、%)

		回答数	職場環境を考えると、仕事と介護の両立は難しそうだから	自分の体力を考えると、仕事と介護の両立は難しそうだから	介護施設等を利用することができないかもしれないから	その他	無回答
調査個人計		216	103	63	54	14	0
		-	47.7	29.2	25.0	6.5	-
平成 29 年調査		505	49.1	25.7	20.2	5.0	-
性別	男性	80	51.3	18.8	30.0	6.3	0
	女性	132	45.5	35.6	22.0	6.8	0
	無回答	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0
年代	10 代、20 代	20	55.0	40.0	10.0	0.0	0
	30 代	45	53.3	24.4	22.2	2.2	0
	40 代	67	47.8	20.9	29.9	13.4	0
	50 代	67	44.8	34.3	26.9	4.5	0
	60 歳以上	17	35.3	41.2	23.5	5.9	0
職種	一般事務	84	36.9	35.7	21.4	10.7	0
	専門職	49	46.9	26.5	32.7	2.0	0
	販売・営業・接客	37	62.2	24.3	18.9	5.4	0
	製造・加工	25	44.0	24.0	28.0	4.0	0
	その他	20	70.0	25.0	30.0	5.0	0
	無回答	1	-	-	-	-	0
配偶者	有	138	47.8	29.0	27.5	6.5	0
	無	77	48.1	28.6	20.8	6.5	0
	無回答	1	-	-	-	-	0

(6) 「子供の看護休暇」「家族の介護休暇」の認知度

「内容を知っている」は16.4%

「子供の看護休暇」、「家族の介護休暇」について、「聞いたことはあるが、詳細はわからない」が46.1%と最も高く、次いで、「知らない、聞いたことがない」が37.5%、「内容は知っている」が16.4%となっている。

男女別で見ると、男性は「知らない、聞いたことがない」が44.2%で、女性は「聞いたことはあるが、詳細はわからない」が52.8%で最も高くなっている。

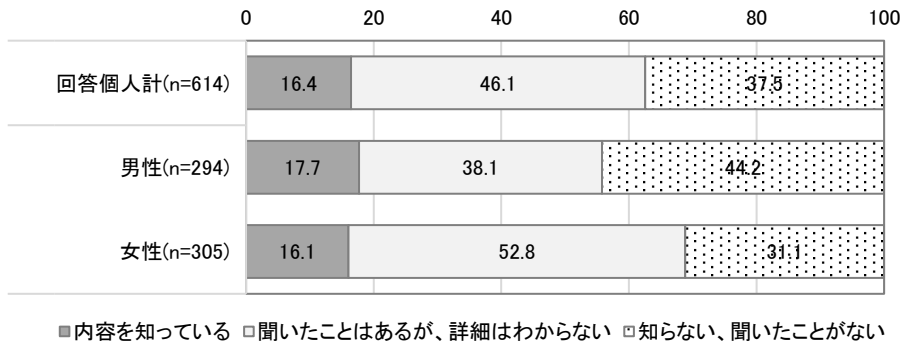


図 37 「子供の看護休暇」「家族の介護休暇」の認知度 (単位：%)

表 45 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別「子供の看護休暇」「家族の介護休暇」の認知度 (単位：人、%)

		回答数	内容を知っている	聞いたことはあるが、詳細はわからない	知らない、聞いたことがない	無回答
調査個人計		614	101	283	230	590
		100.0	16.4	46.1	37.5	-
平成 29 年調査		1,209	12.5	47.6	40.0	-
性別	男性	294	17.7	38.1	44.2	320
	女性	305	16.1	52.8	31.1	261
	無回答	15	0.0	66.7	33.3	9
年代	10代、20代	75	6.7	44.0	49.3	75
	30代	147	15.0	38.8	46.3	150
	40代	184	17.9	47.3	34.8	199
	50代	165	18.2	53.3	28.5	125
	60歳以上	43	25.6	41.9	32.6	41
職種	一般事務	210	20.0	53.8	26.2	172
	専門職	118	24.6	43.2	32.2	110
	販売・営業・接客	140	14.3	37.1	48.6	142
	製造・加工	73	4.1	50.7	45.2	77
	その他	69	10.1	40.6	49.3	83
	無回答	4	-	-	-	6
配偶者	有	382	20.4	44.2	35.3	358
	無	230	10.0	49.1	40.9	230
	無回答	2	-	-	-	2

8. その他

(1) 今年3月から5月の間のテレワーク実施状況

「実施した」は16.7%

テレワーク実施の有無については、「実施した」が16.7%となっている。

実施状況としては、「新型コロナウイルス感染症対策で、初めて実施した」が85.5%と最も高く、次いで、「従前から実施していた」(8.7%)、「新型コロナウイルス感染症対策に限らず、初めて実施した」(5.8%)となっている。

表 46 今年3月から5月の間の
テレワーク実施の有無 (単位：人、%)

選択肢	回答数	割合
実施した	141	16.7
実施しなかった	705	83.3
合計	846	100.0
無回答	358	-

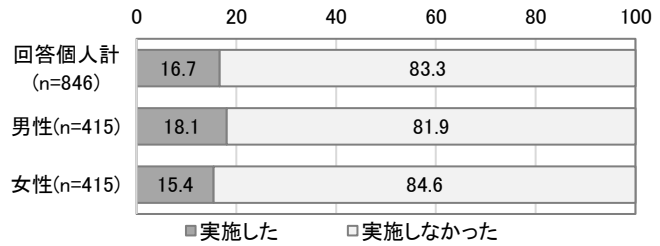


図 38 今年3月から5月の間のテレワーク実施の有無 (単位：%)

表 47 今年3月から5月の間のテレワーク実施状況

(単位：人、%)

		回答数	新型コロナウイルス感染症対策で、初めて実施した	新型コロナウイルス感染症対策に限らず、初めて実施した	従前から実施していた	無回答
調査個人計		138	118	8	12	3
		100.0	85.5	5.8	8.7	-
性別	男性	74	90.5	4.1	5.4	1
	女性	62	79.0	8.1	12.9	2
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0
年代	10代、20代	15	93.3	6.7	0.0	1
	30代	47	85.1	10.6	4.3	0
	40代	52	84.6	0.0	15.4	1
	50代	22	81.8	9.1	9.1	1
	60歳以上	2	100.0	0.0	0.0	0
職種	一般事務	58	87.9	5.2	6.9	0
	専門職	23	91.3	4.3	4.3	0
	販売・営業・接客	36	86.1	2.8	11.1	3
	製造・加工	6	66.7	33.3	0.0	0
	その他	15	73.3	6.7	20.0	0
	無回答	0	-	-	-	0

(2) 労働環境の向上のための雇用主への希望

「給与・手当等の増額」が70.1%

労働環境の向上のため雇用主へ希望することは、「給与・手当等の増額」が70.1%と最も高く、次いで、「休暇制度の充実」(35.4%)、「職場環境(安全・衛生)の改善」(24.9%)、「「短時間正社員」「在宅勤務」等の多様な働き方の導入」(24.5%)、「研修・教育制度の充実」(18.7%)、「長時間労働の縮減・是正」(17.9%)、「定年後の再雇用」(17.0%)、「ハラスメントの防止、相談窓口設置」(12.0%)、「男性が育児休業・介護休業を取りやすくする」(11.9%)、「女性の能力発揮のための積極的な取り組み」(9.6%)、「介護休業期間を長くする」(6.1%)、「育児休業期間を長くする」(5.8%)、「その他」(6.1%)となっている。

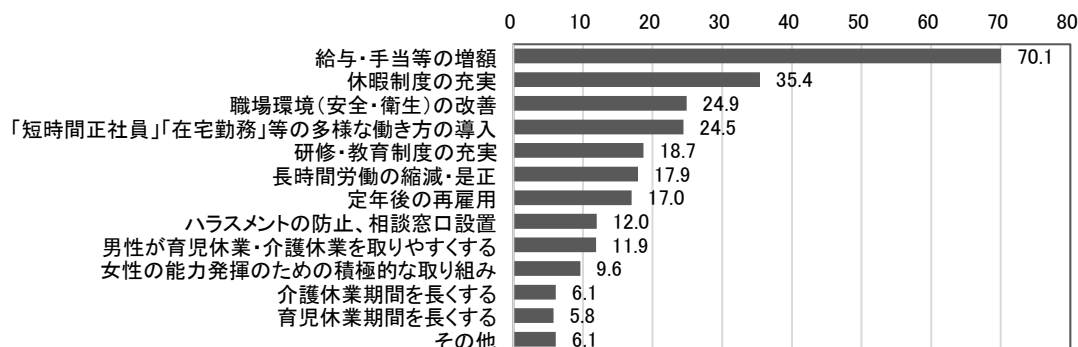


図 39 労働環境の向上のための雇用主への希望 (複数回答) (単位: %)

表 48 性別・年代別・職種別・配偶者の有無別・残業時間別労働環境の向上のための雇用主への希望 (複数回答) (単位: 人、%)

	対象	給与・手当等の増額	休暇制度の充実	職場環境(安全・衛生)の改善	「短時間正社員」「在宅勤務」等の多様な働き方の導入	研修・教育制度の充実	長時間労働の縮減・是正	定年後の再雇用	相談窓口設置	ハラスメントの防止、相談窓口設置	男性が育児休業・介護休業を取りやすくする	女性の能力発揮のための積極的な取り組み	介護休業期間を長くする	育児休業期間を長くする	その他	無回答
	調査個人計	1,112	779	394	277	272	208	199	189	133	132	107	68	64	68	92
		-	70.1	35.4	24.9	24.5	18.7	17.9	17.0	12.0	11.9	9.6	6.1	5.8	6.1	-
	平成 29 年調査	1,135	73.0	36.7	-	18.8	18.9	-	17.0	7.7	9.0	9.3	4.3	5.6	6.4	-
性別	男性	568	69.0	34.2	27.8	22.4	22.5	21.0	19.7	13.4	14.6	6.3	4.9	3.2	4.2	46
	女性	522	71.1	37.2	21.6	27.0	14.0	14.4	14.6	10.5	9.4	13.2	7.5	8.6	8.4	44
	無回答	22	18.2	72.7	22.7	27.3	4.5	4.5	27.3	31.8	9.1	9.1	0.0	4.5	0.0	2
年代	10代、20代	141	79.4	40.4	23.4	27.0	29.1	18.4	5.7	11.3	19.9	7.1	2.1	13.5	4.3	9
	30代	281	74.0	39.1	26.7	28.1	19.9	22.8	11.7	11.4	16.7	12.5	3.9	10.0	6.4	16
	40代	354	65.0	31.9	26.3	24.9	17.2	18.4	15.5	13.6	9.6	8.2	5.6	2.8	7.9	29
	50代	263	69.6	35.4	22.4	20.5	17.5	12.2	27.4	10.6	6.5	11.4	11.4	2.3	4.2	27
	60歳以上	73	63.0	28.8	23.3	17.8	5.5	16.4	28.8	12.3	8.2	4.1	5.5	1.4	6.8	11
職種	一般事務	345	65.2	32.8	21.7	40.0	14.5	15.9	15.7	10.7	14.5	10.7	6.7	7.8	7.2	37
	専門職	218	74.3	37.6	20.2	20.2	23.9	17.0	16.5	15.1	10.1	9.6	6.9	6.9	8.3	10
	販売・営業・接客	260	71.9	39.6	25.4	17.7	20.4	25.8	19.2	13.8	9.2	7.3	5.0	4.6	4.2	22
	製造・加工	138	66.7	35.5	34.8	14.5	15.9	13.8	15.2	8.7	10.1	14.5	6.5	4.3	3.6	12
	その他	142	74.6	31.7	28.2	15.5	21.1	13.4	19.7	9.9	15.5	7.0	5.6	2.1	6.3	10
	無回答	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
配偶者	有	688	68.2	33.4	23.4	26.3	17.0	17.3	18.8	11.6	12.5	8.4	6.3	6.3	6.0	52
	無	420	72.9	38.3	27.1	21.7	21.7	19.0	14.3	12.4	11.0	11.4	6.0	5.0	6.4	40
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
残業時間	残業していない	163	67.5	41.1	19.0	27.6	16.0	8.6	16.0	9.8	9.8	9.2	5.5	8.6	4.9	27
	10時間未満	412	69.9	35.4	25.2	25.0	16.7	12.1	17.7	13.1	11.2	11.4	6.8	5.6	5.8	34
	10~45時間未満	416	71.4	34.1	25.7	25.5	22.6	22.4	16.3	10.6	12.7	8.7	6.5	4.8	6.5	20
	45~60時間未満	62	69.4	29.0	24.2	16.1	14.5	33.9	22.6	11.3	19.4	11.3	6.5	6.5	9.7	5
	60~80時間未満	22	59.1	31.8	27.3	22.7	9.1	50.0	9.1	9.1	9.1	4.5	0.0	0.0	4.5	0
	80~100時間未満	5	80.0	20.0	40.0	20.0	40.0	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0
	100時間以上	10	60.0	40.0	40.0	0.0	20.0	60.0	10.0	60.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0
	無回答	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6

※前回、無かった選択肢は「-」と表示している。前回あったが今回は無い選択肢は、「副業・兼業を認めて欲しい」(13.3%)。